

加賀市地域 循環型社会形成推進地域計画

平成29年（2017）12月 策定
平成30年（2018）11月 変更
令和元年（2019）12月 変更

加 賀 市

目 次

加賀市地域 循環型社会形成推進地域計画

1. 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項	1
(1) 対象地域	1
(2) 計画期間	1
(3) 基本的な方向	2
(4) ごみ処理の広域化・施設の集約化の検討状況	2
2. 循環型社会形成推進のための現状と目標	3
(1) 一般廃棄物等の処理の現状	3
(2) 一般廃棄物等の処理の目標	4
(3) 生活排水の処理の現状	5
(4) 生活排水の処理の目標	6
3. 施策の内容	8
(1) 発生抑制、再使用の推進	8
(2) 処理体制	10
(3) 処理施設の整備	13
(4) 施設整備に関する計画支援事業	13
(5) 長寿命化総合計画策定支援事業	13
(6) その他の施策	14
4. 計画のフォローアップと事後評価	15
(1) 計画のフォローアップ	15
(2) 事後評価及び計画の見直し	15

添付資料

添付1 目標の設定に関する説明資料	資1
添付2 将来予測に関する資料（現状と目標のトレンドグラフ等）	資4
添付3 現有処理施設の概要	資18
様式1 循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表1（平成29年度）	資19
様式1添付1 指標と人口等の要因に関するトレンドグラフ	資22
様式1添付2 地域内の施設の現況と予定（位置図）	資27
様式2 循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表2（平成29年度）	資28
様式3 地域の循環型社会形成推進のための施策一覧	資29
参考資料様式2 施設概要（エネルギー回収施設系）	資30
参考資料様式6 施設概要（浄化槽系）	資31
参考資料様式6 補足資料 内訳表（浄化槽系）	資32
参考資料様式7 計画支援概要	資39
参考資料様式7 長寿命化総合計画策定概要	資40

加賀市地域 循環型社会形成推進地域計画

加賀市

平成29年（2017）12月	策定
平成30年（2018）11月	変更
令和元年（2019）12月	変更

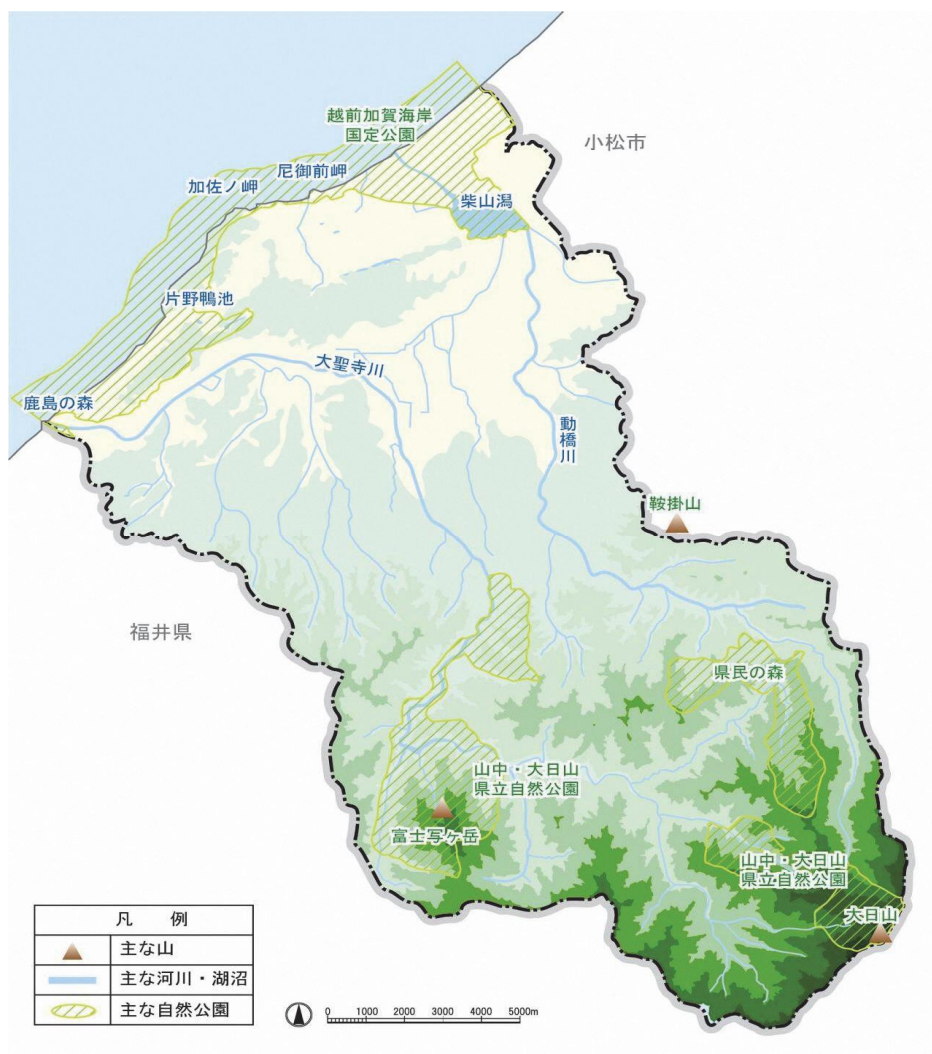
1. 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項

(1) 対象地域

構成市町村名 加賀市
面積 305.87 km²
人口 68,789 人
(平成28年10月1日現在)
地域の要件 人口、豪雪地域

(2) 計画期間

本計画は、平成30年4月1日から令和5年3月31日までの5年間を計画期間とする。
なお、目標の達成状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要な場合には計画を見直すものとする。



対象地域図

(3) 基本的な方向

本市は、小松市および福井県との境界を頂とする大日山に源を発する大聖寺川・動橋川が、それぞれ日本海・柴山潟へと注いでおり、それぞれの流域に開けた「森」や「水」に恵まれた地域である。また、北部の海岸線と南部に連なる山々は、それぞれ越前加賀海岸国定公園、山中・大日山県立自然公園に指定されており、このほかにも鶴仙溪や柴山潟、片野鴨池などの美しい景勝地を有する豊かな自然資源の宝庫である。そのため、本市では、「豊かな自然を守り育てる、美しく快適なまちづくり」を基本方針として市民や企業、行政が一体となって自然と共生した循環型のまちづくりを推進する。

また、本市は山中、山代、片山津の3つの温泉地を有しており、年間約200万人の観光客が訪れ、温泉観光業が主たる産業の1つとなっている。本市で発生するごみの約4割が事業系となっており、事業系ごみの約9割が可燃ごみであることから、その発生抑制及び再生利用の推進を図る。

生活系ごみについては、排出量の約6割を占める可燃ごみの減量化を推進する。特に可燃ごみには、生ごみや紙類が多く含まれることから、生ごみの収集・堆肥化、食品ロスの削減、紙類の分別徹底等による排出抑制及び再生利用の推進を図る。また、可燃ごみだけでなく、不燃ごみなどに含まれる、空き缶、空きビン、ペットボトルなどの容器包装廃棄物の分別徹底を促進する。

(4) ごみ処理の広域化・施設の集約化の検討状況

石川県では、平成31年3月29日付環境省環境再生・資源循環局廃棄物適正処理推進課長通知に基づく新たなごみ処理の広域化・集約化計画の策定を検討中である。計画が策定された後は、同計画に基づき、広域化・集約化の検討を進めていく。

2. 循環型社会形成推進のための現状と目標

(1) 一般廃棄物等の処理の現状

平成28年度の一般廃棄物の排出、処理状況は図2.1のとおりである。

総排出量は、集団回収量も含め26,941トンであり、再生利用される「総資源化量」は3,582トン、リサイクル率は13.3%である。

$$\left[\text{リサイクル率} = \frac{(\text{直接資源化量} + \text{中間処理後の再生利用量} + \text{集団回収量})}{(\text{ごみの総処理量} + \text{集団回収量})} \right]$$

中間処理による減量化量は20,643トンであり、集団回収量を除いた排出量の78.0%が減量化されている。また、減量化・資源化処理後の最終処分量は2,716トンであり、総排出量の10.2%が埋め立てられている。

なお、中間処理量のうち、焼却量は22,628トンである。

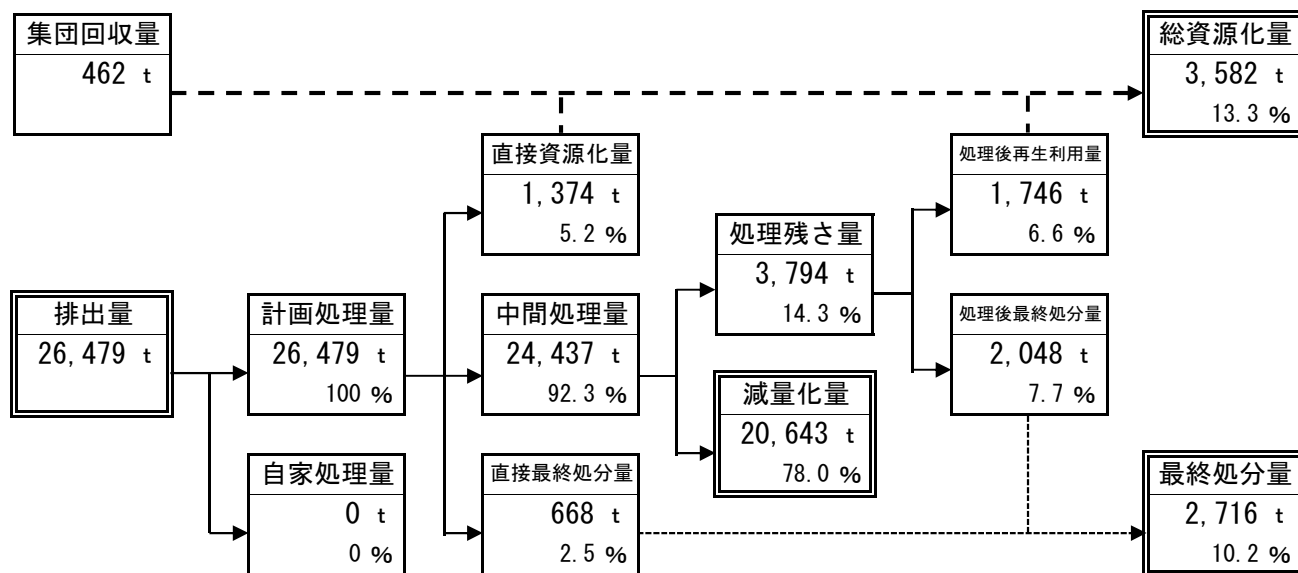


図2.1 一般廃棄物の処理状況フロー（平成28年度）

(2) 一般廃棄物等の処理の目標

本計画の計画期間中においては、廃棄物の減量化を含め循環型社会の実現を目指し、表2.1のとおり目標値について定め、それぞれの施策に取り組んでいくものとする。

表2.1 減量化、再生利用に関する現状と目標

指 標		現状 (割合 ^{※1}) (平成28年度)	目標 (割合 ^{※1}) (令和5年度)
排 出 量	事業系 総排出量	9,791 トン	8,774 トン (-10.4%)
	1 事業所当たりの排出量 ^{※2}	2.51 トン/事業所	2.50 トン/事業所 (-0.4%)
	生活系 総排出量	16,688 トン	14,931 トン (-10.5%)
	1 人当たりの排出量 ^{※3}	209 kg/人	193 kg/人 (-7.7%)
合 計	事業系生活系排出量合計	26,479 トン	23,705 トン (-10.5%)
再 生 利 用 量	直接資源化量	1,374 トン (5.2%)	1,199 トン (5.1%)
	総資源化量	3,582 トン (13.3%)	3,240 トン (13.5%)
エ ネ ル ギ ー 回 収 量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量及び熱利用量)	- MWh - GJ	- MWh - GJ
最 終 処 分 量	埋立最終処分量	2,716 トン (10.2%)	2,429 トン (10.2%)

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合

※2 (1事業所当たりの排出量) = {(事業系ごみの総排出量) - (事業系ごみの資源ごみ量)} / (事業所数)

※3 (1人当たりの排出量) = {(生活系ごみの総排出量) - (生活系ごみの資源ごみ量)} / (人口)

《用語の定義》

排 出 量 : 事業系ごみ、生活系ごみを問わず、出されたごみの量 (集団回収量を除く。) [単位: トン]

再生利用量 : 集団回収量、直接資源化量、中間処理後の再生利用量の和 [単位: トン]

エネルギー回収量 : エネルギー回収施設において発電された年間の発電電力量 [単位: MWh] 及び熱利用量 [単位: GJ]

減 量 化 量 : 中間処理量と処理後の残さの量の差 [単位: トン]

最終処分量 : 埋立処分された量 [単位: トン]

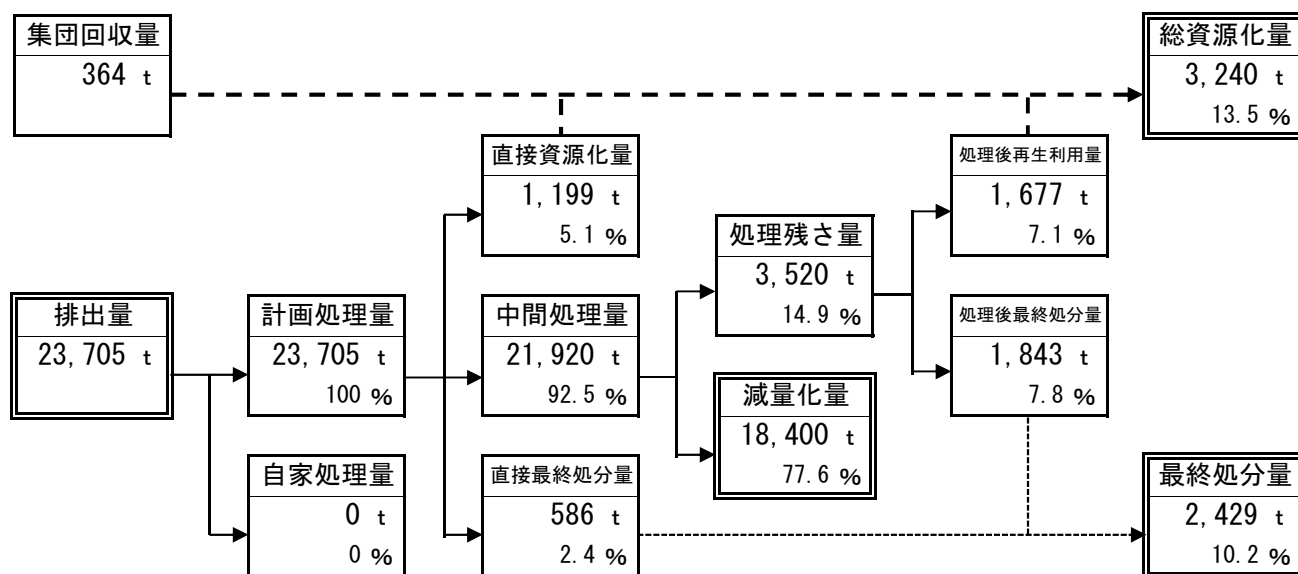


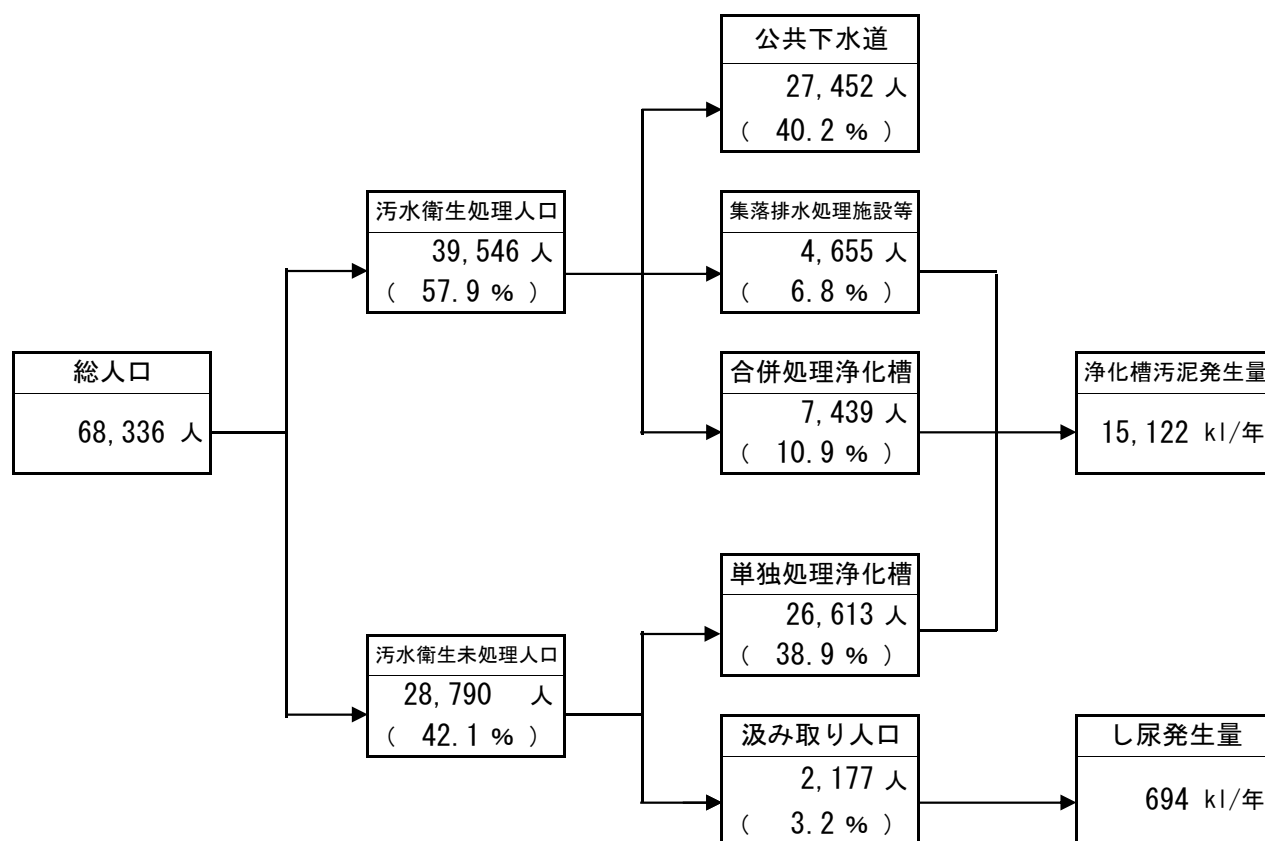
図2.2 目標達成時の一般廃棄物の処理状況フロー (令和5年度)

(3) 生活排水の処理の現状

平成28年度の生活排水の処理状況及びし尿・浄化槽汚泥の排出量は図2.3のとおりである。

生活排水処理対象人口は、全体で68,336人であり、汚水衛生処理人口（平成28年度現在、現に汚水処理施設に接続されている人口、以下同様。）は39,546人であり、汚水衛生処理率は57.9%である。

また、し尿発生量は694kl/年、浄化槽汚泥発生量は15,122kl/年であり、処理・処分量（＝収集・運搬量）は15,816kl/年である。



※ 生活排水処理人口は平成28年度末の住民基本台帳データを参照

図2.3 生活排水の処理フロー（平成28年度）

(4) 生活排水処理の目標

生活排水処理については、表 2. 2 に掲げる目標のとおり、合併処理浄化槽の整備等を進めていくものとする。

(し尿・浄化槽汚泥処理目標の設定に関するグラフ：様式 1 添付 1)

表 2. 2 生活排水処理に関する現状と目標

項目		現在（平成 2 8 年度）		目標年次（令和 5 年度）	
処理形態別人口	公共下水道	27,452 人	40.2 %	33,322 人	51.1 %
	集落排水施設	4,655 人	6.8 %	5,080 人	7.8 %
	合併処理浄化槽	7,439 人	10.9 %	7,698 人	11.8 %
	汚水衛生未処理人口	28,790 人	42.1 %	19,116 人	29.3 %
	合計	68,336 人	100.0 %	65,216 人	100.0 %
し尿・汚泥の量	汲み取りし尿量	694 kl/年		461 kl/年	
	浄化槽汚泥量	15,122 kl/年		11,895 kl/年	
	合計	15,816 kl/年		12,356 kl/年	

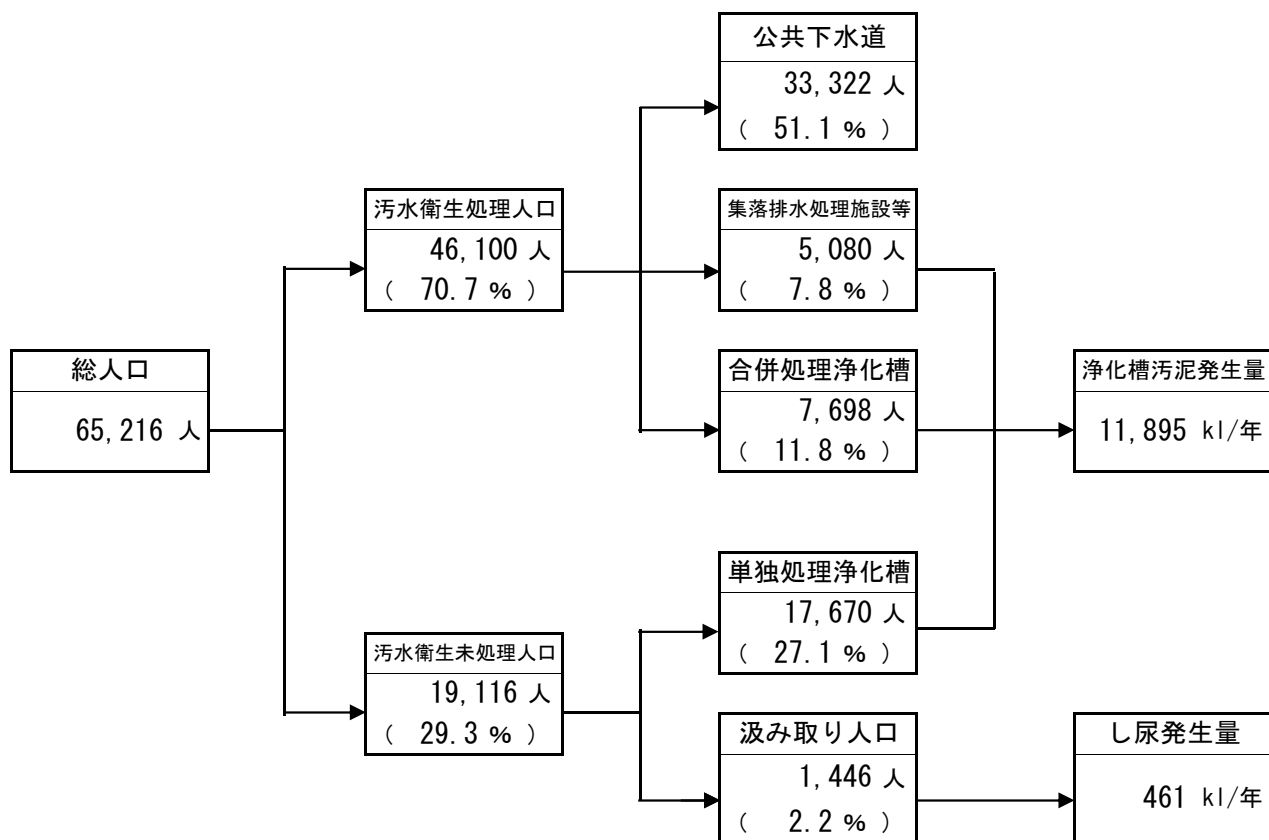


図 2.4 目標達成時の生活排水の処理フロー（令和 5 年度）

3. 施策の内容

(1) 発生抑制、再使用の推進

ア 啓発活動、情報の提供 【施策NO. 11】

ごみ減量やリサイクルを身近に感じることができるよう、減量化目標を広報紙やパンフレットで示し、シンボルマーク等も公募して排出抑制に対する関心を高める。またごみガイドブックの内容がわかりにくいと感じている住民を対象にごみの分別に関する説明会を開催する。

住民の学習会やイベント等の活動機会を充実し、職員も積極的に派遣することにより、協働で取り組み体制を整えて活性化を促進する。また、地域のフリーマーケットの開催に対して支援を行い、リユースに取り組むことができる環境を整備する。

不用品や再生品の販売を開催し、住民に広く利用してもらえる機会を提供するとともに、再使用・再生利用の普及啓発の場を設ける。

住民や事業者の理解を得るため、廃棄物処理法や各種リサイクル法、循環型社会形成推進基本法の趣旨等を積極的に広報する。また、資源ごみがどのように再生されているか等資源再生の方法について、広報紙、ホームページやパンフレットを利用して紹介する。

イ ごみ処理手数料 【施策NO. 12】

家庭から排出される可燃ごみに対して、排出量に応じた経済的負担を求めることを目的に市指定袋による手数料を徴収している。今後も排出抑制や再使用の推進、排出量に応じた負担の不公平のため、ごみ処理手数料の徴収を継続する。

ウ 容器包装の排出抑制 【施策NO. 13】

過剰包装の抑制やリユースびんの利用促進に向けた方策について検討し、住民や事業者への普及啓発活動の促進により、容器包装廃棄物の排出抑制に努める。

エ 事業系ごみの発生抑制 【施策NO. 14】

事業系ごみは、生活系ごみの分別区分に準じて収集しており、各事業所において循環型社会形成の基本方針である3Rへの取り組みを促すとともに、必要な情報提供を行う。

オ 小型家電の資源化 【施策NO. 15】

小型家電は平成24年度から不燃ごみと併せて収集し、分別して資源化している。今後これを継続し、資源化に向けた啓発等を周知していく。

カ 生ごみの資源化 【施策NO. 16】

ごみの減量及び堆肥化による有効利用を促進するために、家庭から排出される生ごみを自家処理するための生ごみ処理設備設置への助成制度を継続し、堆肥化などの再生利用を啓発する。

また、市内の小中学校、公立保育園及び家庭から排出される生ごみを収集し、リサイクル（堆肥化）を今後も継続する。

キ 廃食用油のリサイクル 【施策NO. 17】

市内の家庭から排出される廃食用油を回収し、バイオディーゼル燃料及び工業用油脂としてリサイクルする活動を継続する。

ク 食品ロスの削減 【施策NO. 18】

食品ロスの削減に向けて、排出される廃棄物に占める食品ロスの割合の調査に努め、住民や事業者への啓発を図る。

ケ 集団回収の促進 【施策NO. 19】

市内の小中学校のPTA、育成会等が資源のリサイクル及び環境教育の一環として実施する古紙（新聞・雑誌・ダンボール）の集団回収に対して、奨励金を交付する。

コ 組織的な取り組み 【施策NO. 20】

廃棄物対策推進員を配置し、研修機会の充実に努めるほか、町内会単位の自主的な取り組みを推進する。また、再生利用に向けた活動を展開する市民団体の支援措置を検討し、必要によりモデル事業としての助成を検討する。

サ ごみ減量化計画の策定 【施策NO. 21】

温泉旅館や多量ごみ排出事業者に対して、ごみ減量化計画書作成などにより、排出抑制や適正処理を普及啓発する。

シ 民間事業者による資源物回収 【施策NO. 22】

民間事業者によるダンボールなどの紙類、空き缶等の回収が行われており、今後も民間事業者とともに資源物の回収を継続する。

ス 生活排水対策 【施策NO. 23】

家庭等から排出される汚濁負荷量の削減のため、次の啓発活動の強化を図る。

- ・ 広報活動の実施
- ・ 廃油ポット、三角コーナーネット、拭取紙等の排出抑制用品の普及

(2) 処理体制

ア 生活系ごみの処理体制の現状と今後 【施策NO. 31】

生活系ごみの分別区分及び処理方法の現状と今後については、表 3.1 (P.11) のとおりである。

- ・可燃ごみは、今後とも加賀ごみ処理施設で焼却処理を行う。ただし、現有施設は、平成8年の竣工後21年が経過し、老朽化が進んでいるため基幹改良を実施し、施設の延命化およびCO₂発生量の削減を図った上で、安定した処理を継続していく。
- ・不燃ごみ（小型家電を含む）、粗大ごみ、資源ごみ（アルミ缶、スチール缶、ビン類、紙パック、ペットボトル）、有害ごみは、市が収集を委託し、リサイクルプラザ又はグリーン・シティ山中に搬入後、資源物の選別、資源化处理等を行っている。中間処理後の可燃残渣は焼却処理を行い、不燃残渣のみ埋立処分しており、埋立量の削減と資源化率の向上のため、今後もこの処理体制を継続する。

ただし、ごみ排出量の減少によりリサイクルプラザは、グリーン・シティ山中の処理量も合せて処理できる状況にある。そのため、今後は、リサイクルプラザでの統合処理への変更を検討する。

- ・資源ごみであるプラスチック製容器包装、紙製容器包装、古紙のほか、生ごみや廃食用油について、市が収集を委託し、指定法人や民間資源回収業者にて資源化しており、今後もこの処理体制を継続する。
- ・剪定枝や側溝汚泥は、埋立ごみとして廃棄物処分場に搬入され、可燃物を選別した後埋立処分している。現状では20年以上の残余年数を有しており、今後も最終処分量の減量化に努めながら、本施設での最終処分を継続する。

なお、本市ではグリーン・シティ山中でも資源化施設からの不燃残渣を埋立処分を行っているが、残余容量も少ないため、今後廃棄物処分場での統合処理を検討する。

イ 事業系ごみの処理体制の現状と今後 【施策NO. 32】

事業系ごみは、今後とも生活系ごみの分別区分に準じて許可業者が収集し、リサイクルセンター及びグリーン・シティ山中で生活系ごみと合せて処理を行う。

ウ 生活排水処理の現状と今後 【施策NO. 33】

生活排水の処理については、引き続き、下水道や農業集落排水処理施設が整備されていない人口散在地域等で合併浄化槽の整備を進めていく。

また、し尿、浄化槽汚泥（農業集落排水からの汚泥を含む）については、現在、し尿処理施設において処理し、生じた汚泥は乾燥汚泥肥料として市民に提供おり、今後も同様の処理を行う。

エ 今後の処理体制の要点

- ・加賀ごみ処理施設の老朽化への対応として、廃棄物処理施設の基幹的設備改良を行い、安定したごみ処理を継続する。
- ・中間処理（資源化）や最終処分は、当面の間は現状の処理施設にて処理を継続するが、今後施設の統合について検討する。
- ・生ごみや廃食用油の収集、資源化など、民間の資源化施設と連携した資源化について、今後も処理を継続する。

表 3. 1 生活系ごみの分別区分と処理方法の現状と今後

現 状 (H28)				
区分	1次処理		2次処理	
	処理方法	処理施設 (処理量)	処理方法	
可燃ごみ	古紙の選別後 焼却	加賀ごみ処理施設 (19,565t)	【古紙】資源化 【焼却鉄】資源化 【焼却灰】埋立	
不燃ごみ (小型家電含)	資源化物 (小型家電含) の選別	リサイクルプラザ、 グリーン・シティ山中 (2,617t)	【資源化物】資源化 【破碎可燃】焼却 【破碎不燃】埋立	
粗大ごみ				
プラスチック製 容器包装	資源化	指定法人 (容器包装リサイクル協会) (322t)	資源化	
紙製容器包装	資源化	資源回収業者 (167t)	資源化	
資源ごみ	缶類	リサイクルプラザ、 グリーン・シティ山中 (102t)	資源化	
	ビン類	リサイクルプラザ、 グリーン・シティ山中 (493t)	資源化	
	ペットボトル	リサイクルプラザ、 グリーン・シティ山中 (102t)	資源化	
	古紙	リサイクルプラザ、 グリーン・シティ山中 (87t)	資源回収業者 (872t)	資源化
	紙パック	リサイクルプラザ、 グリーン・シティ山中 (14t)	資源化	
有害ごみ	保管	リサイクルプラザ、 グリーン・シティ山中 (44t)	資源化	
生ごみ	資源化	資源エコロジー組合 (199t)	資源化	
廃食用油	資源化	資源エコロジー組合 (13t)	資源化	
埋立ごみ	可燃物の 選別後 埋立	廃棄物処分場、 グリーン・シティ山中 (1,882t)	【可燃物】焼却 【不燃物】埋立	

今 後 (R5)				
区分	1次処理		2次処理	
	処理方法	処理施設 (処理量)	処理方法	
可燃ごみ	古紙の選別後 焼却	加賀ごみ処理施設 (17,597t)	【古紙】資源化 【焼却鉄】資源化 【焼却灰】埋立	
不燃ごみ (小型家電含)	資源化物 (小型家電含) の選別	リサイクルプラザ、 グリーン・シティ山中 (2,230t)	【資源化物】資源化 【破碎可燃】焼却 【破碎不燃】埋立	
粗大ごみ				
プラスチック製 容器包装	資源化	指定法人 (容器包装リサイクル協会) (281t)	資源化	
紙製容器包装	資源化	資源回収業者 (145t)	資源化	
資源ごみ	缶類	リサイクルプラザ、 グリーン・シティ山中 (109t)	資源化	
	ビン類	リサイクルプラザ、 グリーン・シティ山中 (523t)	資源化	
	ペットボトル	リサイクルプラザ、 グリーン・シティ山中 (109t)	資源化	
	古紙	リサイクルプラザ、 グリーン・シティ山中 (92t)	資源回収業者 (761t)	資源化
	紙パック	リサイクルプラザ、 グリーン・シティ山中 (15t)	資源化	
有害ごみ	保管	リサイクルプラザ、 グリーン・シティ山中 (48t)	資源化	
生ごみ	資源化	資源エコロジー組合 (183t)	資源化	
廃食用油	資源化	資源エコロジー組合 (12t)	資源化	
埋立ごみ	可燃物の 選別後 埋立	廃棄物処分場、 グリーン・シティ山中 (1,600t)	【可燃物】焼却 【不燃物】埋立	

表3.1 補足 生活系ごみの分別区分とその廃棄物の主な内容

現 状 (H28)			
区分	収集頻度 収集場所	主なごみの例	
可燃ごみ	週2回 ごみステーション	生ごみ(堆肥化するものを除く。)、紙くず、プラスチック製品、革製品、ゴム製品、衣類、発泡スチロール等	
不燃ごみ	隔週 ※ ごみステーション	陶器類、ガラス類、金属類、油・化粧・薬品ビン、小型家電製品等	
粗大ごみ	随時 個人持込	家具、自転車、ストーブ、じゅうたん・布団、引越しごみ、木の枝等	
プラスチック製 容器包装	隔週 ※ ごみステーション	レジ袋、ポリ袋、外包装フィルム類、ネット類、ボトル類、カップ類、色付トレイ、ペットボトルのキャップ・ラベル等	
紙製容器包装	隔週 ※ ごみステーション	紙箱類、包装紙類、紙袋類	
資源ごみ	缶類	隔週 ※ ごみステーション	アルミ、スチール(食料品や飲料水の容器に限る)
	ビン類	隔週 ※ ごみステーション	無色、茶色、その他の色(食料品や飲料水の容器に限る。)
	ペットボトル	隔週 ※ ごみステーション	ペットボトル
	古紙類	隔週 ※ ごみステーション	新聞、雑誌・チラシ、ダンボール
	紙パック	隔週 ※ ごみステーション	紙パック
有害ごみ	隔週 ※ ごみステーション	乾電池、蛍光灯、体温計・鏡、ライター、スプレー缶	
生ごみ	希望する町 が対象	(堆肥化するものに限る。)	
廃食用油	年3回	(ペットボトルで出す。)	
埋立ごみ	随時 個人持込	地域清掃事業で集めた廃棄物等	

※ 山中地区は、月1回

今 後 (R5)			
区分	収集頻度 収集場所	主なごみの例	
可燃ごみ	週2回 ごみステーション	生ごみ(堆肥化するものを除く。)、紙くず、プラスチック製品、革製品、ゴム製品、衣類、発泡スチロール等	
不燃ごみ	隔週 ※ ごみステーション	陶器類、ガラス類、金属類、油・化粧・薬品ビン、小型家電製品等	
粗大ごみ	随時 個人持込	家具、自転車、ストーブ、じゅうたん・布団、引越しごみ、木の枝等	
プラスチック製 容器包装	隔週 ※ ごみステーション	レジ袋、ポリ袋、外包装フィルム類、ネット類、ボトル類、カップ類、色付トレイ、ペットボトルのキャップ・ラベル等	
紙製容器包装	隔週 ※ ごみステーション	紙箱類、包装紙類、紙袋類	
資源ごみ	缶類	隔週 ※ ごみステーション	アルミ、スチール(食料品や飲料水の容器に限る)
	ビン類	隔週 ※ ごみステーション	無色、茶色、その他の色(食料品や飲料水の容器に限る。)
	ペットボトル	隔週 ※ ごみステーション	ペットボトル
	古紙類	隔週 ※ ごみステーション	新聞、雑誌・チラシ、ダンボール
	紙パック	隔週 ※ ごみステーション	紙パック
有害ごみ	隔週 ※ ごみステーション	乾電池、蛍光灯、体温計・鏡、ライター、スプレー缶	
生ごみ	希望する町 が対象	(堆肥化するものに限る。)	
廃食用油	年3回	(ペットボトルで出す。)	
埋立ごみ	随時 個人持込	地域清掃事業で集めた廃棄物等	

※ 山中地区は、月1回

(3) 処理施設の整備

ア 廃棄物処理施設の整備

上記(2)に示した処理体制で処理を行うため、表3.2のとおり必要な施設整備を行う。

表3.2 整備する処理施設

事業番号	整備施設種類	事業名	処理能力	設置予定地	事業期間
1	ごみ焼却施設	ごみ焼却施設の整備事業 (基幹改良)	160t/日 (80t/24h×2炉)	加賀市熊坂町 乙7番地1	R1~R3

※ 現有処理施設の概要を添付（添付2）

(整備理由)

事業番号1 既存施設の老朽化（竣工後20年経過：H28）、CO₂排出量の削減

イ 合併処理浄化槽の整備

合併処理浄化槽の整備については、表3.3のとおり行う。

表3.3 合併処理浄化槽への移行計画

事業	直近の整備済基数 (平成28年度)	整備計画基数 (基)	整備計画人口 (人)	事業期間
浄化槽設置整備事業	420	70	392	R2~R4
合計	420	70	392	

(4) 施設整備に関する計画支援事業

(3)の施設整備に先立ち、表3.4のとおり計画支援事業を行う。

表3.4 実施する計画支援事業

事業番号	事業名	事業内容	事業期間	備考
41	ごみ焼却施設の整備事業 (基幹改良)	発注仕様書作成	H30	

(5) 長寿命化総合計画策定支援事業

廃棄物処理施設の機能低下や維持管理費の増加への対応及び延命化を図るため、表3.5のとおり長寿命化総合計画策定支援事業を行う。

表3.5 実施する長寿命化総合計画策定支援事業

事業番号	事業名	事業内容	事業期間	備考
42	長寿命化総合計画策定業務	施設保全計画の作成、 延命化計画の策定	H30	

(6) その他の施策

地域の循環型社会の形成を推進するために次の施策を実施する。

ア 不法投棄対策 【施策NO. 51】

不法投棄を防止するため、土地所有者や土地管理者等に自己防衛対策や適正な管理をお願いするほか、住民に対し広報等による啓発を行う。

また、不法投棄を早期発見するため、シルバー人材センターに委託する等、監視体制の強化を検討するほか、広報紙や町内会を通して早期発見に対する住民への啓発や協力をお願いする。

イ 災害廃棄物処理体制の整備 【施策NO. 52】

地震などの災害時に発生したごみ・し尿・がれきなどを迅速かつ適正に処理することで住民の生活環境を確保し、速やかな復興を推進するため、災害廃棄物処理計画の策定を検討する。

4. 計画のフォローアップと事後評価

(1) 計画のフォローアップ

毎年、計画の進捗状況を把握し、その結果を公表するとともに、必要に応じて石川県及び国と意見交換をしつつ、計画の進捗状況を勘案し、計画の見直しを行う。

(2) 事後評価及び計画の見直し

計画期間終了後に処理状況の把握を行い、その結果が取りまとまった時点で、速やかに計画の事後評価、目標達成状況の評価を行う。

また、評価の結果を公表するとともに、評価結果を次期計画策定等に反映させるものとする。

なお、計画の進捗状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じ計画を見直すものとする。

循環型社会形成推進地域計画の添付書類一覧

◎ 循環型社会形成推進地域計画

- 添付 1 目標の設定に関する説明資料
- 添付 2 将来予測に関する資料（現状と目標のトレンドグラフ等）
- 添付 3 現有処理施設の概要
- 様式 1 循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1（平成29年度）
 - 様式 1 添付 1 指標と人口等の要因に関するトレンドグラフ
 - 様式 1 添付 2 地域内の施設の現況と予定（位置図）
- 様式 2 循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 2（平成29年度）
 - （地域内の計画事業を年度ごとにまとめたもの）
- 様式 3 地域の循環型社会形成推進のための施策一覧

◇ その他参考資料

使用する様式	対象とする施設整備、事業
参考資料様式 2 施設概要（エネルギー回収施設系）	ごみ焼却施設の基幹改良 160 t / 日 (80t/24h×2炉)
参考資料様式 6 施設概要（浄化槽系）	浄化槽設置整備事業
参考資料様式 6 補足資料 内訳表（浄化槽系）	同上
参考資料様式 7 計画支援概要	ごみ焼却施設の整備に関する計画支援事業
参考資料様式 7 長寿命化総合計画策定概要	長寿命化総合計画策定事業

目標の設定に関する説明資料

(1) 国の目標値との対比

目標値は、国の目標値（循環型社会形成推進基本計画^{※1}、廃棄物処理基本方針^{※2}における数値目標）を踏まえて設定した。

①循環型社会形成推進基本計画、②廃棄物処理基本方針における目標を下表に示す。

※1 第3次循環型社会形成推進基本計画

※2 廃棄物の減量その他その適正な処理に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本的な方針

①循環型社会形成推進基本計画における目標

指 標	令和2年度目標 (全国の数値目標)	備 考
1人1日当たりの 排出量	平成12年度比で約25%減 (約890g/人・日)	計画収集量、 直接搬入量、 集団回収量を含む
1人1日当たりの 生活系ごみ排出量	平成12年度比で約25%減 (約500g/人・日)	集団回収量、 資源ごみ等を除く
事業系ごみ排出量	平成12年度比で約35%減 (約1,170万t/年)	事業系ごみ量の総量

②廃棄物処理基本方針における目標

指 標	令和2年度目標
排出量	平成24年度比約12%削減
リサイクル率※	平成24年度の約21%から 約27%に増加
最終処分量	平成24年度比約14%減
1人1日当たりの 生活系ごみ排出量	500g/人・日とする

※[リサイクル率]=[再生利用率]

①循環型社会形成推進基本計画、②廃棄物処理基本方針における目標値と本市のごみ排出量等の将来予測値[※]との対比結果を下表に示す。

本市では、多くの項目では概ね目標の達成が見込まれるが、「1人1日当たりの生活系ごみ排出量」及び「リサイクル率」は達成が出来ない見込みである。

※ 「添付 2 将来予測に関する資料（現状と目標のトレンドグラフ等）」参照

国の目標値と将来予測値の対比

指 標	①基準年度	②基準年度	現 状	①②目標年度		評 価
	平成12年度	平成24年度		令和2年度		
	実績値	実績値	実績値	国の目標値	予測値	目標達成状況及び達成の見込み
1人1日当たりの ごみ排出量 (g/人・日)	1,401	—	1,074	1,051	1,054	概ね目標達成の見込み
1人1日当たりの 生活系ごみ排出量 (g/人・日)	824	567	555	① 618 ② 500	547	①目標値は達成の見込み ②目標値は達成出来ない見込み
事業系ごみ排出量 (t/年)	15,033	—	9,791	9,771	9,740	目標達成の見込み
排出量 (t/年)	—	29,568	26,941	26,020	26,012	目標達成の見込み
リサイクル率 (%)	—	17	13	約27	12	目標は達成できない見込み
最終処分量 (t/年)	—	3,786	2,716	3,256	2,677	目標達成の見込み

(2) 目標値の設定方針

国の目標値を達成出来ない見込みである「1人1日当たりの生活系ごみ排出量」及び「リサイクル率」について下記のとおり、減量化・資源化の目標を設定した。

「1人1日当たりの生活系ごみ排出量」は、廃棄物処理基本方針の目標値である「令和2年度において500g/人・日（全国一律の目標値）」は現状では達成困難と予測されるものの、循環型社会形成推進基本計画の目標値である「令和2年度において618g/人・日（平成12年度比25%削減）」は達成が見込まれる。このことから、本市では、これまでの取組により相当程度の減量化が進んでいると考えられる。したがって、将来的（概ね10年後の令和9年度まで）に500g/人・日を達成することを目標として、さらなるごみの減量化に取り組む方針とする。

「リサイクル率」は、近年、民間事業者による独自の資源化の拡大などにより急激に低下しており、今後もこの傾向が続くと予測される。このことから国の目標値である「令和2年度において約27%」の達成は困難と判断し、「リサイクル率」は低下を抑制し、現状維持（平成28年度実績の13%）を目標として資源化に取り組む方針とする。

目標の設定方針

指 標	現状		①②目標年度			本計画目標年度 令和5年度 目標値	方 針
	平成28年度 実績値	令和2年度 予測値	令和2年度 減量化・資源化目標		令和2年度 目標値		
	1人1日当たりの生活系ごみ排出量 (g/人・日)	555	547	16 g/人・日 (3%) 削減		531	
リサイクル率 (%)	13	12	1ポイント上昇		13	14	現状の13%を維持する

(3) 目標値

(2) 設定方針に基づき設定した本計画の目標値を下表に示す（表 2.1 (P.4) 再掲）。

「排出量」は、「1事業所当たりの排出量」で0.4%の削減、「1人当たりの排出量」で7.7%削減を目標とする。また、「事業系生活系排出量合計」で10.5%の削減を目標とする。

「再生利用量」は、「直接資源化量」で5.2%から5.1%へ0.1ポイント減少とするが、「総資源化量」は、13.3%から13.5%で0.2ポイント増加させる目標とする。

「最終処分量」は、10.2%で現状維持を目標とする。

減量化、再生利用に関する現状と目標

指 標		現状（割合※ ¹ ） （平成28年度）	目標（割合※ ¹ ） （令和5年度）
排 出 量	事業系 総排出量	9,791 トン	8,774 トン (-10.4%)
	1事業所当たりの排出量※ ²	2.51 トン/事業所	2.50 トン/事業所 (-0.4%)
	生活系 総排出量	16,688 トン	14,931 トン (-10.5%)
	1人当たりの排出量※ ³	209 kg/人	193 kg/人 (-7.7%)
合 計 事業系生活系排出量合計		26,479 トン	23,705 トン (-10.5%)
再 生 利 用 量	直接資源化量	1,374 トン (5.2%)	1,199 トン (5.1%)
	総資源化量	3,582 トン (13.3%)	3,240 トン (13.5%)
エ ネ ル ギ ー 回 収 量	エネルギー回収量（年間の発電電力量及び熱利用量）	- MWh - GJ	- MWh - GJ
最 終 処 分 量	埋立最終処分量	2,716 トン (10.2%)	2,429 トン (10.2%)

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合

※2 (1事業所当たりの排出量) = {(事業系ごみの総排出量) - (事業系ごみの資源ごみ量)} / (事業所数)

※3 (1人当たりの排出量) = {(生活系ごみの総排出量) - (生活系ごみの資源ごみ量)} / (人口)

将来予測に関する資料（現状と目標のトレンドグラフ等）

(1) 将来予測

人口、事業所、ごみ排出量原単位について、実績を基に将来予測を行った。

人口については、加賀市人口ビジョン^{※1}で設定している人口展望を踏まえ、目標年次である令和5年度の目標人口を66,223人と設定した。

事業所は、平成18、21、26年度の統計調査結果^{※2}を基にトレンド法により推計を行った。

ごみ排出量原単位は、平成22～28年度の実績値を基にトレンド法により推計を行った。なお、トレンド法は、直線式、逆数式、対数式、べき乗式、指数式、ロジスティック式の6つの予測式による結果の中から決定係数の高いものを予測値として採用している。ただし、実績のばらつきが大きい等の理由により推計があてはまらない粗大ごみ、埋立ごみ等については、実績値の平均値を予測値として設定した。

※1 加賀市人口ビジョン（平成27年10月）

※2 平成18年度は、事業所・企業統計調査結果、平成21、24年度は、経済センサス基礎調査結果

(2) 現状と目標のトレンドグラフ等

実績値、将来予測および目標値を示したグラフを示す。

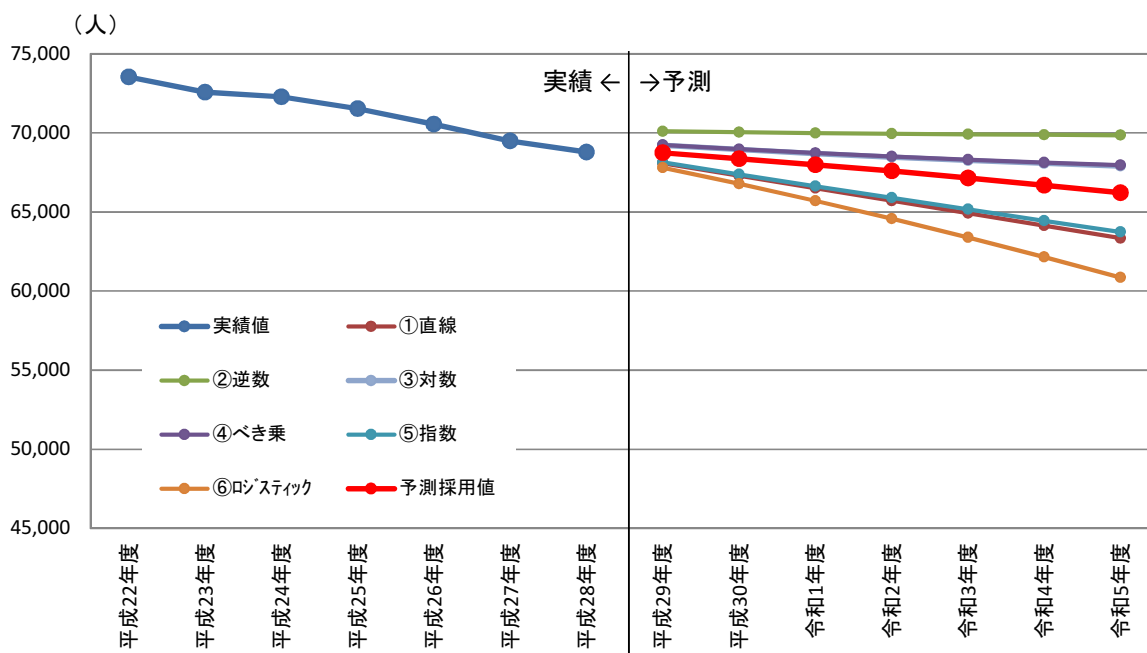
人口

(人)

	実績値	トレンド推計 (参考)						予測採用値
		①直線	②逆数	③対数	④べき乗	⑤指数	⑥ロジスティック	
平成22年度	73,543							
平成23年度	72,584							
平成24年度	72,282							
平成25年度	71,540							
平成26年度	70,552							
平成27年度	69,504							
平成28年度	68,789							
平成29年度		68,092	70,109	69,225	69,238	68,139	67,802	68,746
平成30年度		67,301	70,044	68,947	68,969	67,385	66,783	68,367
令和1年度		66,509	69,992	68,699	68,729	66,640	65,709	67,988
令和2年度		65,718	69,949	68,474	68,513	65,902	64,580	67,609
令和3年度		64,927	69,914	68,269	68,316	65,174	63,396	67,147
令和4年度		64,136	69,884	68,080	68,135	64,453	62,157	66,685
令和5年度		63,345	69,858	67,906	67,969	63,740	60,864	66,223

推計式	$y = a x + b$	$y = a / x + b$	$y = a \log(x) + b$	$y = b x^a$	$y = b a^x$	$y = K / (1 + e^{-ax})$	加賀市 人口ビジョン の人口目 標を採用す る	
係数	a	-791.14	4675.58	-2357.56	-0.03	0.99		-0.08
	b	74420.86	69524.41	74127.51	74165.21	74479.31		0.11
	k	—	—	—	—	—		82222.13
決定係数	0.986	0.678	0.880	0.874	0.984	0.990		
修正決定係数	0.983	0.614	0.856	0.849	0.981	0.988		
判定※	◎	○	◎	◎	◎	◎		

※判定基準は、◎：修正決定係数 ≥ 0.7 、○： $0.7 >$ 修正決定係数 ≥ 0.5 とした。



事業所数

(事業所)

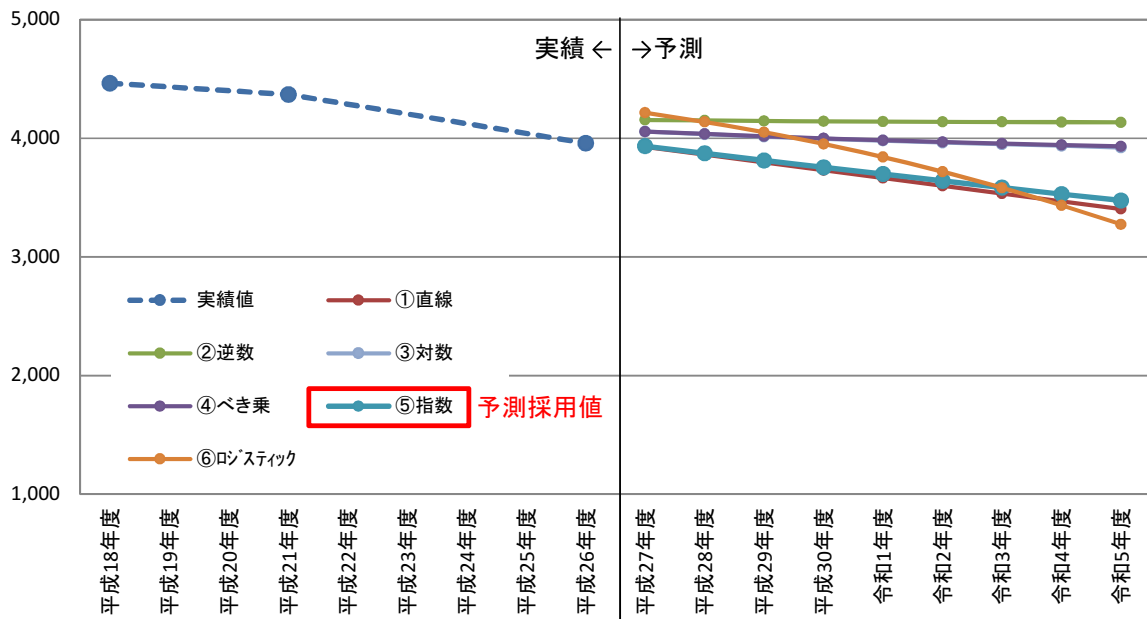
	実績値	トレンド推計						予測採用値
		①直線	②逆数	③対数	④べき乗	⑤指数	⑥ロジスティック	
平成18年度	4,465							
平成19年度	※4,433							
平成20年度	※4,401							
平成21年度	4,369							
平成22年度	※4,287							
平成23年度	※4,205							
平成24年度	※4,123							
平成25年度	※4,041							
平成26年度	3,959							
平成27年度		3,927	4,155	4,056	4,056	3,934	4,215	3,934
平成28年度		3,862	4,151	4,034	4,036	3,874	4,138	3,874
平成29年度		3,796	4,147	4,015	4,017	3,814	4,051	3,814
平成30年度		3,731	4,144	3,997	4,000	3,756	3,952	3,756
令和1年度		3,666	4,142	3,980	3,985	3,698	3,841	3,698
令和2年度		3,600	4,140	3,964	3,970	3,641	3,718	3,641
令和3年度		3,535	4,138	3,950	3,956	3,585	3,583	3,585
令和4年度		3,470	4,136	3,936	3,944	3,530	3,435	3,530
令和5年度		3,404	4,135	3,923	3,932	3,476	3,275	3,476

※事業所数は平成18、21、26年度実績値より推計。平成19～20、22～25、27、28年度は推計値

推計式		$y = a x + b$	$y = a / x + b$	$y = a \log(x) + b$	$y = b x^a$	$y = b a^x$	$y = K / (1 + b e^{-ax})$	予測値は ⑤指数を 採用する
係数	a	-65.33	460.40	-225.06	-0.05	0.98	-0.17	
	b	4580.33	4108.95	4573.79	4583.24	4591.75	0.04	
	k	—	—	—	—	—	4697.18	
決定係数		0.968	0.521	0.793	0.783	0.964	0.992	
修正済決定係数		0.964	0.453	0.763	0.752	0.959	0.991	
判定※		◎		◎	◎	◎	◎	

※判定基準は、◎：修正済決定係数 ≥ 0.7 、○： $0.7 >$ 修正済決定係数 ≥ 0.5 とした。

(事業所)



生活系 可燃ごみ

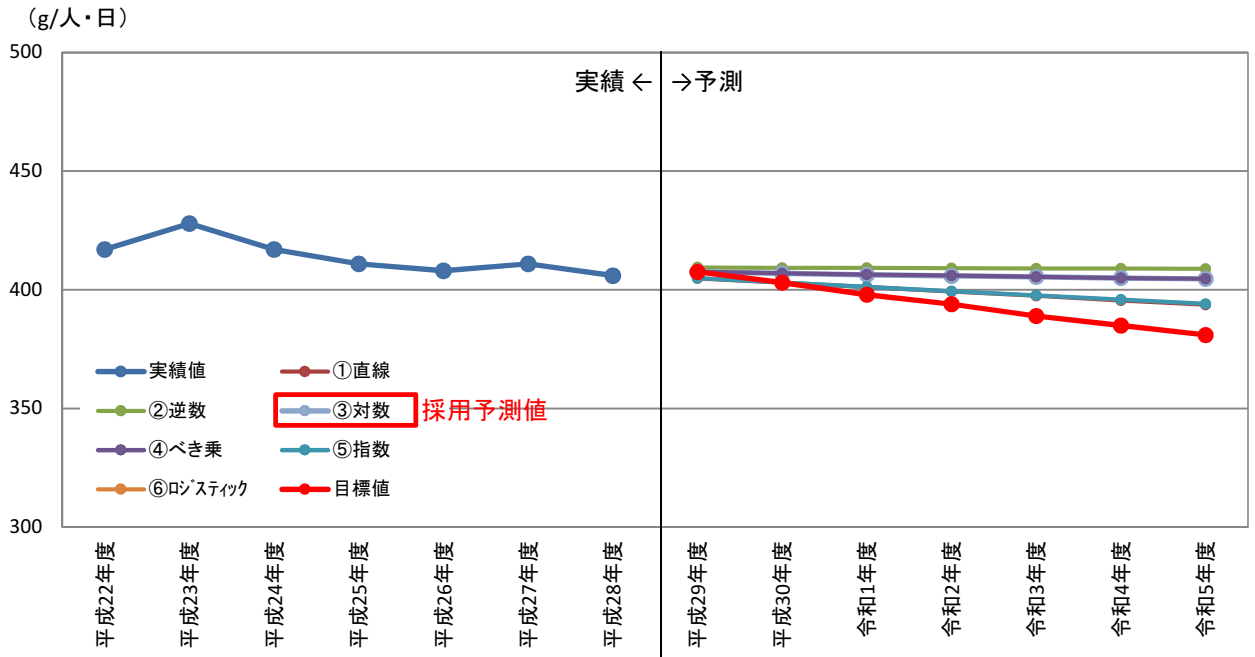
(g/人・日)

	実績値	トレンド推計						予測採用値	目標値
		①直線	②逆数	③対数	④べき乗	⑤指数	⑥ロジスティック		
平成22年度	417								
平成23年度	428								
平成24年度	417								
平成25年度	411								
平成26年度	408								
平成27年度	411								
平成28年度	406								
平成29年度		405	409	408	408	405	408	408	
平成30年度		403	409	407	407	403	407	403	
令和1年度		401	409	406	406	401	406	398	
令和2年度		399	409	406	406	399	406	394	
令和3年度		397	409	405	405	398	405	389	
令和4年度		396	409	405	405	396	405	385	
令和5年度		394	409	405	405	394	405	381	

※平成23年度は、特異値として除外して推計を行った。

推計式	$y = a x + b$	$y = a / x + b$	$y = a \log(x) + b$	$y = b x^a$	$y = b a^x$	$y = K / (1 + e^{-ax})$	予測値は ③対数を 採用する	目標値は 令和5年度 予測値から 24g/人・日 (6%) 削減とする		
係数	a	-1.86	9.95	-5.29	-0.01	1.00				
	b	419.71	408.20	418.57	418.60	419.76				
	k	—	—	—	—	—				
決定係数		0.779	0.509	0.675	0.674	0.778				
修正済決定係数		0.724	0.387	0.594	0.593	0.723				
判定※		◎		○	○	◎				

※判定基準は、◎：修正済決定係数 ≥ 0.7 、○： $0.7 >$ 修正済決定係数 ≥ 0.5 とした。



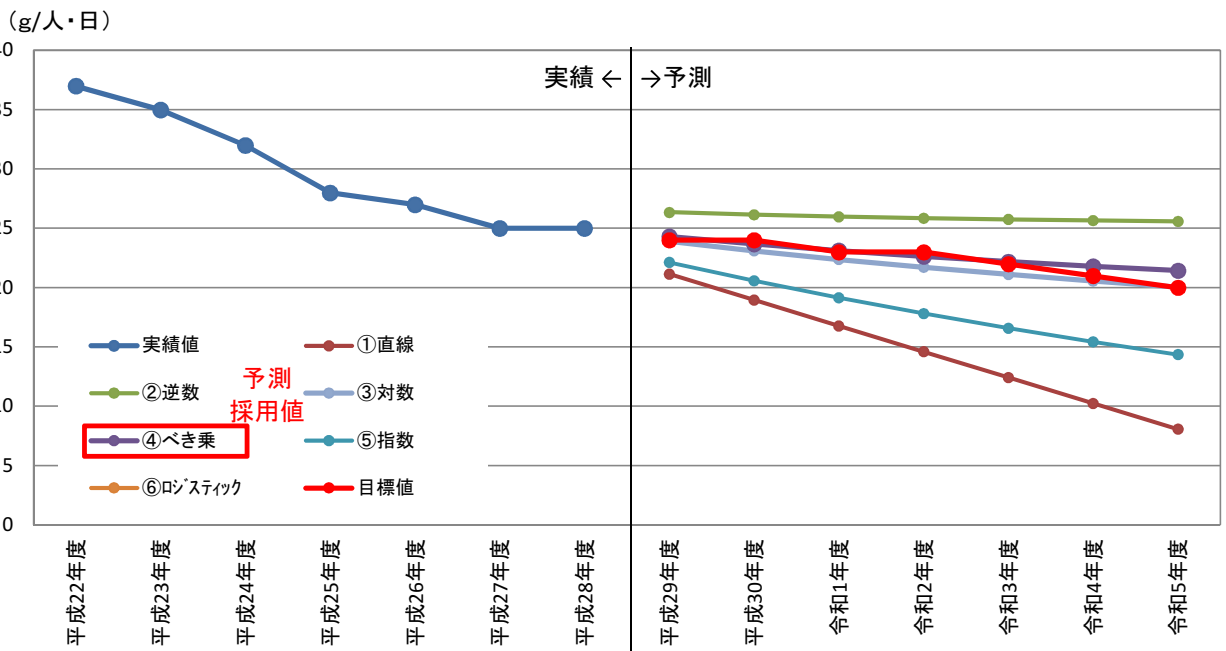
生活系 不燃ごみ

(g/人・日)

	実績値	トレンド推計						予測採用値	目標値
		①直線	②逆数	③対数	④べき乗	⑤指数	⑥ロジスティック		
平成22年度	37								
平成23年度	35								
平成24年度	32								
平成25年度	28								
平成26年度	27								
平成27年度	25								
平成28年度	25								
平成29年度		21	26	24	24	22	24	24	
平成30年度		19	26	23	24	21	24	24	
令和1年度		17	26	22	23	19	23	23	
令和2年度		15	26	22	23	18	23	23	
令和3年度		12	26	21	22	17	22	22	
令和4年度		10	26	21	22	15	22	21	
令和5年度		8	26	20	21	14	21	20	

推計式	$y = a x + b$	$y = a / x + b$	$y = a \log(x) + b$	$y = b x^a$	$y = b a^x$	$y = K / (1 + e^{-ax})$	予測値は ④べき乗を 採用する	目標値は 令和5年度 予測値から 1g/人・日 (5%) 削減とする		
係数	a	-2.18	14.31	-6.90	-0.23	0.93				
	b	38.57	24.56	38.26	38.86	39.40				
	k	—	—	—	—	—				
決定係数	0.943	0.801	0.950	0.937	0.955					
修正決定係数	0.932	0.762	0.940	0.925	0.945					
判定※	◎	◎	◎	◎	◎					

※判定基準は、◎：修正決定係数 ≥ 0.7 、○： $0.7 >$ 修正決定係数 ≥ 0.5 とした。



生活系 粗大ごみ

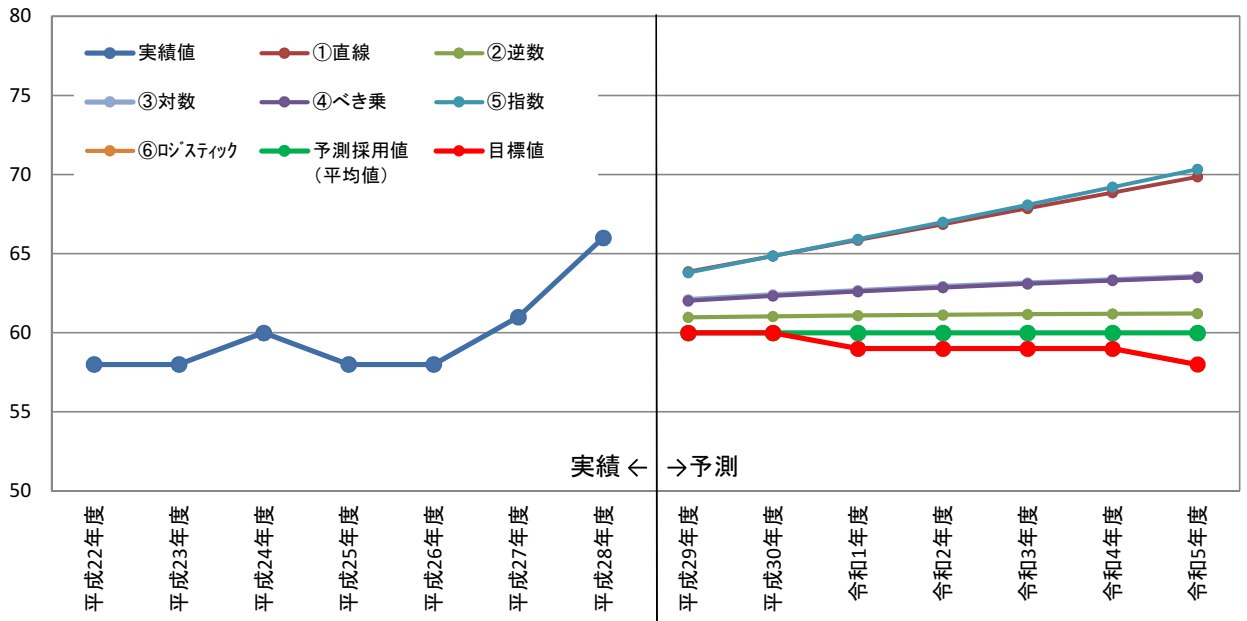
(g/人・日)

	実績値	トレンド推計						予測採用値 (平均値)	目標値
		①直線	②逆数	③対数	④べき乗	⑤指数	⑥ロジスティック		
平成22年度	58								
平成23年度	58								
平成24年度	60								
平成25年度	58								
平成26年度	58								
平成27年度	61								
平成28年度	66								
平成29年度		64	61	62	62	64	60	60	
平成30年度		65	61	62	62	65	60	60	
令和1年度		66	61	63	63	66	60	59	
令和2年度		67	61	63	63	67	60	59	
令和3年度		68	61	63	63	68	60	59	
令和4年度		69	61	63	63	69	60	59	
令和5年度		70	61	64	63	70	60	58	

推計式	$y = a x + b$	$y = a / x + b$	$y = a \log(x) + b$	$y = b x^a$	$y = b a^x$	$y = K / (1 + e^{-ax})$	予測値は 平均値を 採用する	目標値は 令和5年度 予測値から 2g/人・日 (3%) 削減とする		
係数	a	1.00	-4.54	2.60	0.04	1.02				
	b	55.86	61.54	56.69	56.80	56.04				
	k	—	—	—	—	—				
決定係数		0.530	0.215	0.359	0.363	0.532				
修正決定係数		0.436	0.059	0.231	0.235	0.438				
判定※										

※判定基準は、◎：修正決定係数 ≥ 0.7 、○： $0.7 >$ 修正決定係数 ≥ 0.5 とした。

(g/人・日)



生活系 資源ごみ

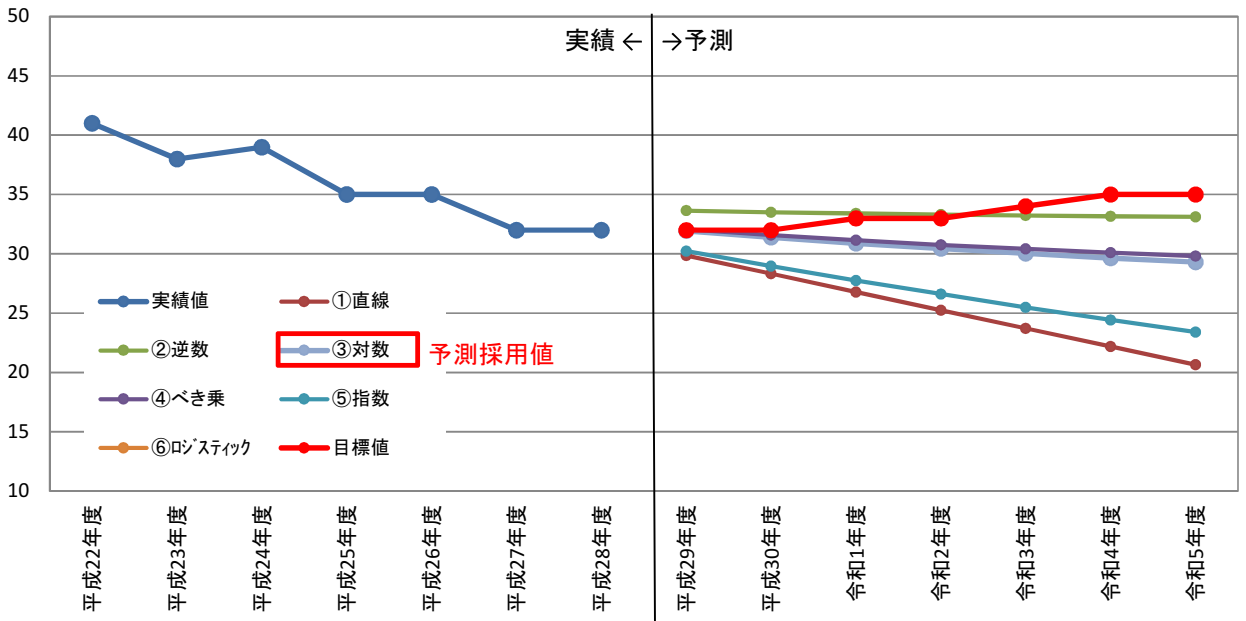
(g/人・日)

	実績値	トレンド推計						予測採用値	目標値
		①直線	②逆数	③対数	④べき乗	⑤指数	⑥ロジスティック		
平成22年度	41								
平成23年度	38								
平成24年度	39								
平成25年度	35								
平成26年度	35								
平成27年度	32								
平成28年度	32								
平成29年度		30	34	32	32	30	32	32	
平成30年度		28	34	31	32	29	31	32	
令和1年度		27	33	31	31	28	31	33	
令和2年度		25	33	30	31	27	30	33	
令和3年度		24	33	30	30	25	30	34	
令和4年度		22	33	30	30	24	30	35	
令和5年度		21	33	29	30	23	29	35	

推計式	$y = a x + b$	$y = a / x + b$	$y = a \log(x) + b$	$y = b x^a$	$y = b a^x$	$y = K / (1 + e^{-ax})$	予測値は ③対数を 採用する	目標値は 令和5年度 予測値から 6g/人・日 (21%) 増加とする
係数	a	-1.54	9.63	-4.71	-0.13	0.96		
	b	42.14	32.43	41.74	42.00	42.54		
	k	—	—	—	—	—		
決定係数	0.917	0.711	0.868	0.856	0.920			
修正決定係数	0.901	0.653	0.842	0.827	0.904			
判定※	◎	○	◎	◎	◎			

※判定基準は、◎：修正決定係数 ≥ 0.7 、○： $0.7 >$ 修正決定係数 ≥ 0.5 とした。

(g/人・日)



生活系 有害ごみ

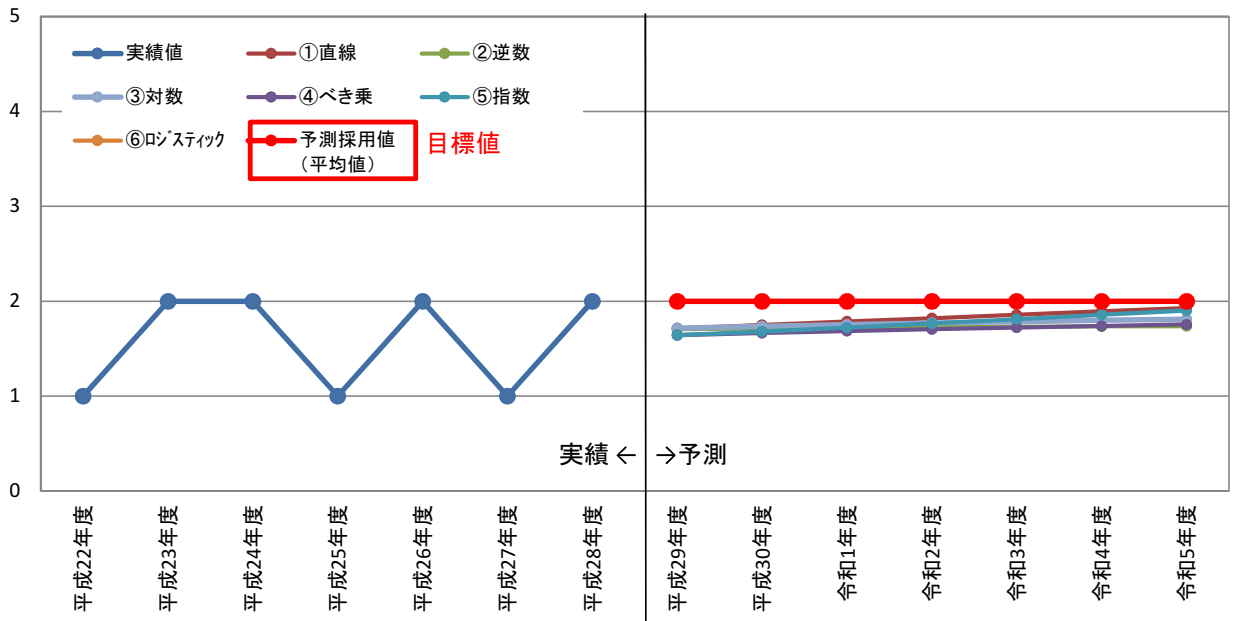
(g/人・日)

	実績値	トレンド推計						予測採用値 (平均値)	目標値
		①直線	②逆数	③対数	④べき乗	⑤指数	⑥ロジスティック		
平成22年度	1								
平成23年度	2								
平成24年度	2								
平成25年度	1								
平成26年度	2								
平成27年度	1								
平成28年度	2								
平成29年度		2	2	2	2	2	2	2	
平成30年度		2	2	2	2	2	2	2	
令和1年度		2	2	2	2	2	2	2	
令和2年度		2	2	2	2	2	2	2	
令和3年度		2	2	2	2	2	2	2	
令和4年度		2	2	2	2	2	2	2	
令和5年度		2	2	2	2	2	2	2	

推計式	$y = a x + b$	$y = a / x + b$	$y = a \log(x) + b$	$y = b x^a$	$y = b a^x$	$y = K / (1 + e^{-ax})$	予測値は 平均値を 採用する	予測値を 目標値とす る	
係数	a	0.04	-0.55	0.17	0.12	1.03			
	b	1.43	1.78	1.37	1.29	1.35			
	k	—	—	—	—	—			
決定係数	0.021	0.099	0.047	0.047	0.021				
修正済決定係数	—	—	—	—	—				
判定※									

※判定基準は、◎：修正済決定係数 ≥ 0.7 、○： $0.7 >$ 修正済決定係数 ≥ 0.5 とした。

(g/人・日)



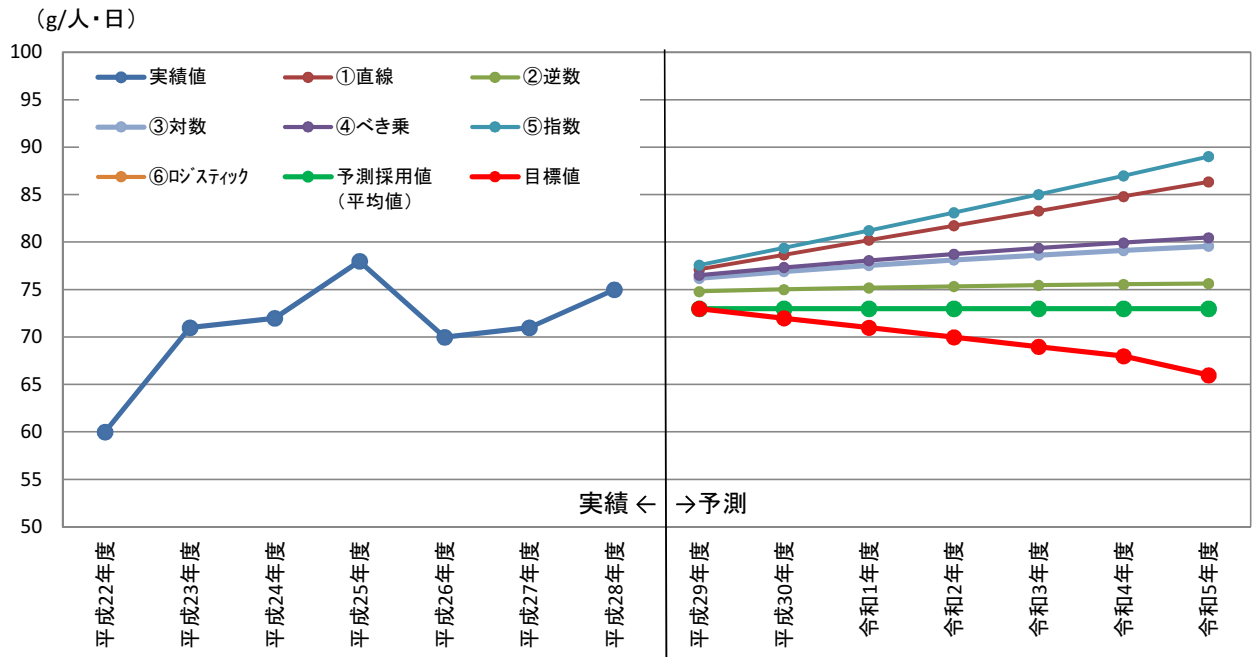
生活系 埋立ごみ

(g/人・日)

	実績値	トレンド推計						予測採用値 (平均値)	目標値
		①直線	②逆数	③対数	④べき乗	⑤指数	⑥ロジスティック		
平成22年度	60								
平成23年度	71								
平成24年度	72								
平成25年度	78								
平成26年度	70								
平成27年度	71								
平成28年度	75								
平成29年度		77	75	76	77	78	73	73	
平成30年度		79	75	77	77	79	73	72	
令和1年度		80	75	78	78	81	73	71	
令和2年度		82	75	78	79	83	73	70	
令和3年度		83	75	79	79	85	73	69	
令和4年度		85	76	79	80	87	73	68	
令和5年度		86	76	80	80	89	73	66	

推計式	$y = a x + b$	$y = a / x + b$	$y = a \log(x) + b$	$y = b x^a$	$y = b a^x$	$y = K / (1 + e^{-ax})$	予測値は 平均値 (H23~28) を採用する	目標値は 令和5年度 予測値から 7g/人・日 (10%) 削減とする		
係数	a	1.54	-15.50	6.03	0.09	1.02				
	b	64.86	76.74	63.65	63.44	64.60				
	k	—	—	—	—	—				
決定係数		0.351	0.704	0.545	0.564	0.362				
修正決定係数		0.222	0.645	0.454	0.476	0.235				
判定※										

※判定基準は、◎：修正決定係数 ≥ 0.7 、○： $0.7 >$ 修正決定係数 ≥ 0.5 とした。



生活系 その他資源ごみ

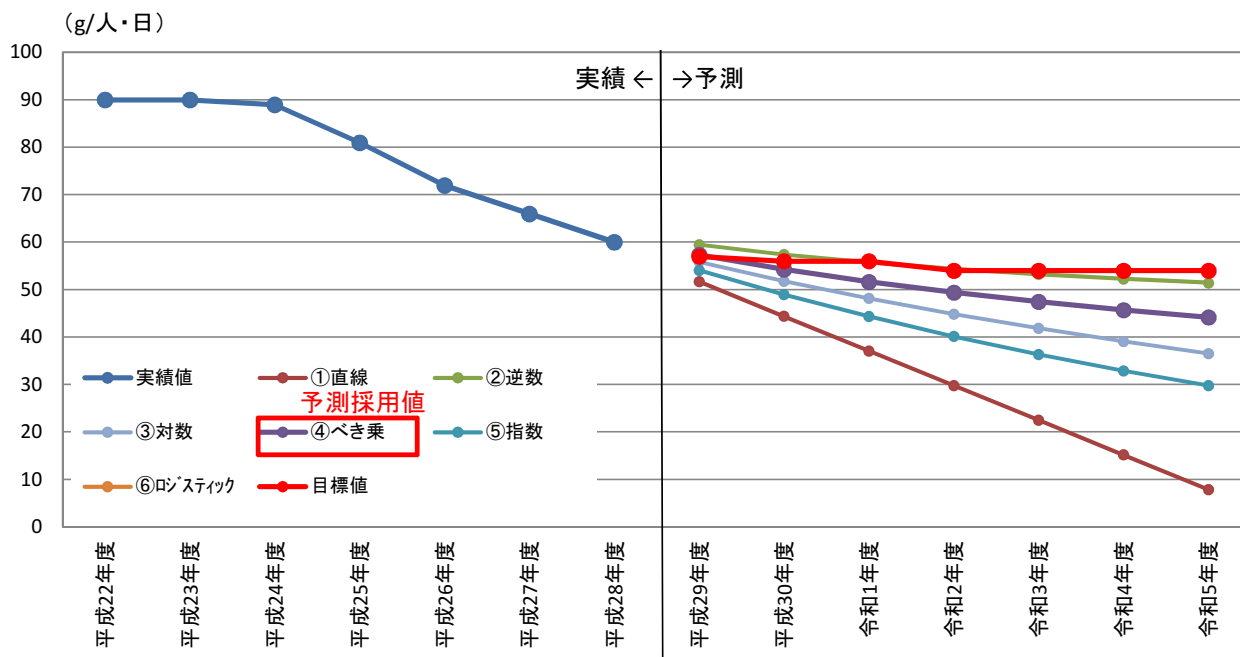
(g/人・日)

	実績値	トレンド推計						予測採用値	目標値
		①直線	②逆数	③対数	④べき乗	⑤指数	⑥ロジスティック		
平成22年度	90								
平成23年度	90								
平成24年度	89								
平成25年度	81								
平成26年度	72								
平成27年度	66								
平成28年度	60								
平成29年度		52	60	56	57	54	57	57	
平成30年度		44	57	52	54	49	54	56	
令和1年度		37	56	48	52	44	52	56	
令和2年度		30	54	45	49	40	49	54	
令和3年度		23	53	42	47	36	47	54	
令和4年度		15	52	39	46	33	46	54	
令和5年度		8	51	37	44	30	44	54	

※実績の傾向より、平成22・23年度は除外して推計を行った。

推計式	$y = a x + b$	$y = a / x + b$	$y = a \log(x) + b$	$y = b x^a$	$y = b a^x$	$y = K / (1 + e^{-ax})$	予測値は ④べき乗を 採用する	目標値は 令和5年度 予測値から 10g/人・日 (23%) 増加とする		
係数	a	-7.30	150.63	-34.56	-0.47	0.91				
	b	110.10	40.68	127.73	151.44	119.75				
	k	—	—	—	—	—				
決定係数		0.992	0.968	0.996	0.988	0.998				
修正済決定係数		0.989	0.958	0.994	0.984	0.997				
判定※		◎	◎	◎	◎	◎				

※判定基準は、◎：修正済決定係数 ≥ 0.7 、○： $0.7 >$ 修正済決定係数 ≥ 0.5 とした。



事業系 可燃ごみ

(g/人・日)

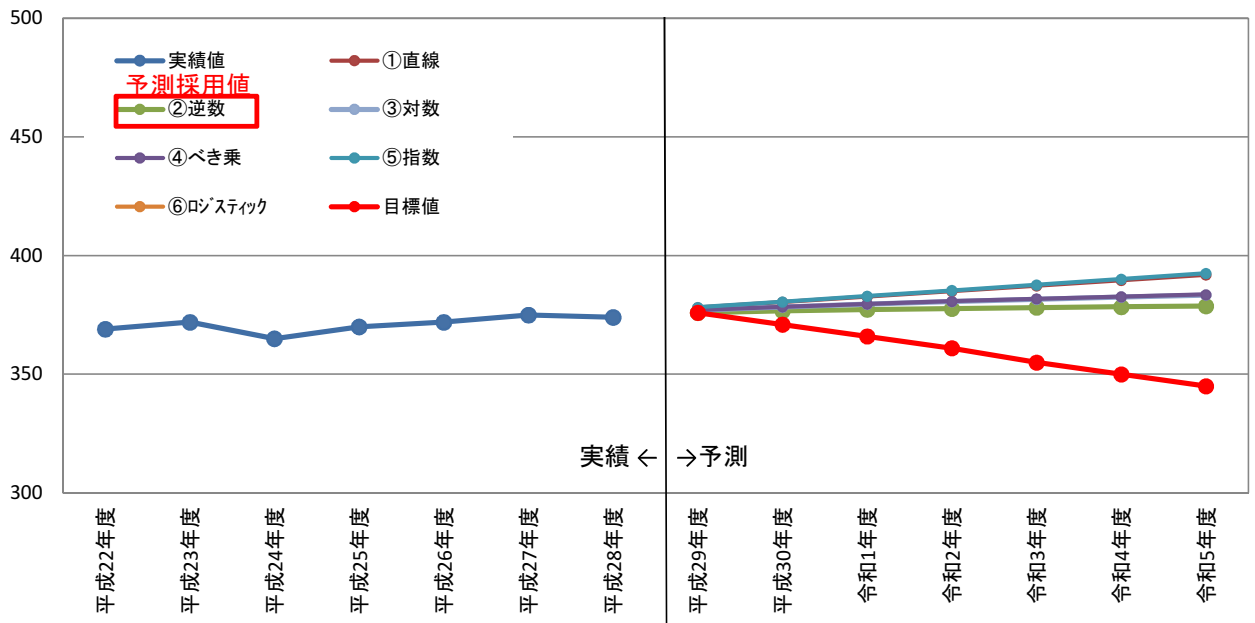
	実績値	トレンド推計						予測採用値	目標値
		①直線	②逆数	③対数	④べき乗	⑤指数	⑥ロジスティック		
平成22年度	369								
平成23年度	372								
平成24年度	365								
平成25年度	370								
平成26年度	372								
平成27年度	375								
平成28年度	374								
平成29年度		378	376	377	377	378	376	376	
平成30年度		380	377	378	378	381	377	371	
令和1年度		383	377	380	380	383	377	366	
令和2年度		385	378	381	381	385	378	361	
令和3年度		387	378	382	382	388	378	355	
令和4年度		390	378	383	383	390	378	350	
令和5年度		392	379	383	384	393	379	345	

※実績の傾向より、平成22・23年度は除外して推計を行った。

推計式	$y = a x + b$	$y = a / x + b$	$y = \log(x) + b$	$y = b x^a$	$y = b a^x$	$y = K / (1 + e^{-ax})$	予測値は② 逆数を 採用する	目標値は 令和5年度 予測値から 34g/人・日 (9%) 削減とする		
係数	a	2.30	-51.17	11.32	0.03	1.01				
	b	359.70	382.38	353.47	353.82	359.83				
	k	—	—	—	—	—				
決定係数		0.842	0.956	0.914	0.913	0.841				
修正決定係数		0.790	0.941	0.885	0.884	0.788				
判定※		◎	◎	◎	◎	◎				

※判定基準は、◎：修正決定係数 ≥ 0.7 、○： $0.7 >$ 修正決定係数 ≥ 0.5 とした。

(g/人・日)



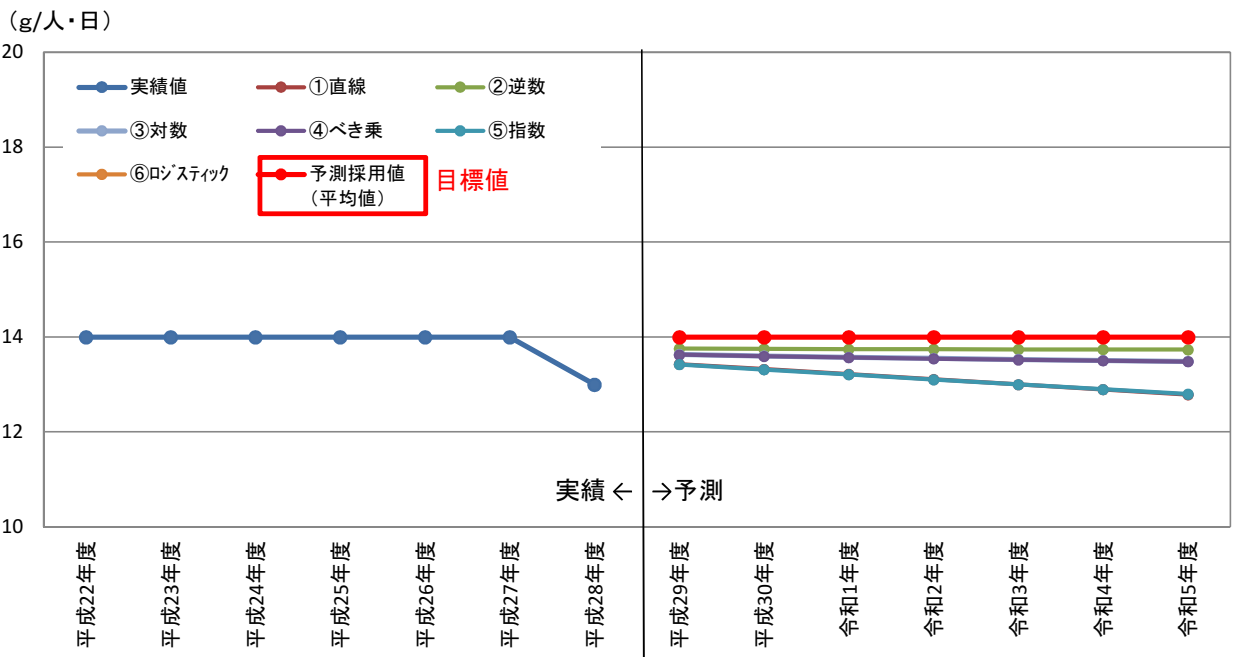
事業系 不燃ごみ

(g/人・日)

	実績値	トレンド推計						予測採用値 (平均値)	目標値
		①直線	②逆数	③対数	④べき乗	⑤指数	⑥ロジスティック		
平成22年度	14								
平成23年度	14								
平成24年度	14								
平成25年度	14								
平成26年度	14								
平成27年度	14								
平成28年度	13								
平成29年度		13	14	14	14	13	14	14	
平成30年度		13	14	14	14	13	14	14	
令和1年度		13	14	14	14	13	14	14	
令和2年度		13	14	14	14	13	14	14	
令和3年度		13	14	14	14	13	14	14	
令和4年度		13	14	14	13	13	14	14	
令和5年度		13	14	13	13	13	14	14	

推計式	$y = a x + b$	$y = a / x + b$	$y = a \log(x) + b$	$y = b x^a$	$y = b a^x$	$y = K / (1 + e^{-ax})$	予測値は 平均値を 採用する	予測値を 目標値とす る		
係数	a	-0.11	0.41	-0.26	-0.02	0.99				
	b	14.29	13.70	14.17	14.18	14.30				
	k	—	—	—	—	—				
決定係数		0.375	0.110	0.220	0.220	0.375				
修正決定係数		0.250	-	0.064	0.064	0.250				
判定※										

※判定基準は、◎：修正決定係数 ≥ 0.7 、○： $0.7 >$ 修正決定係数 ≥ 0.5 とした。



事業系 その他資源ごみ

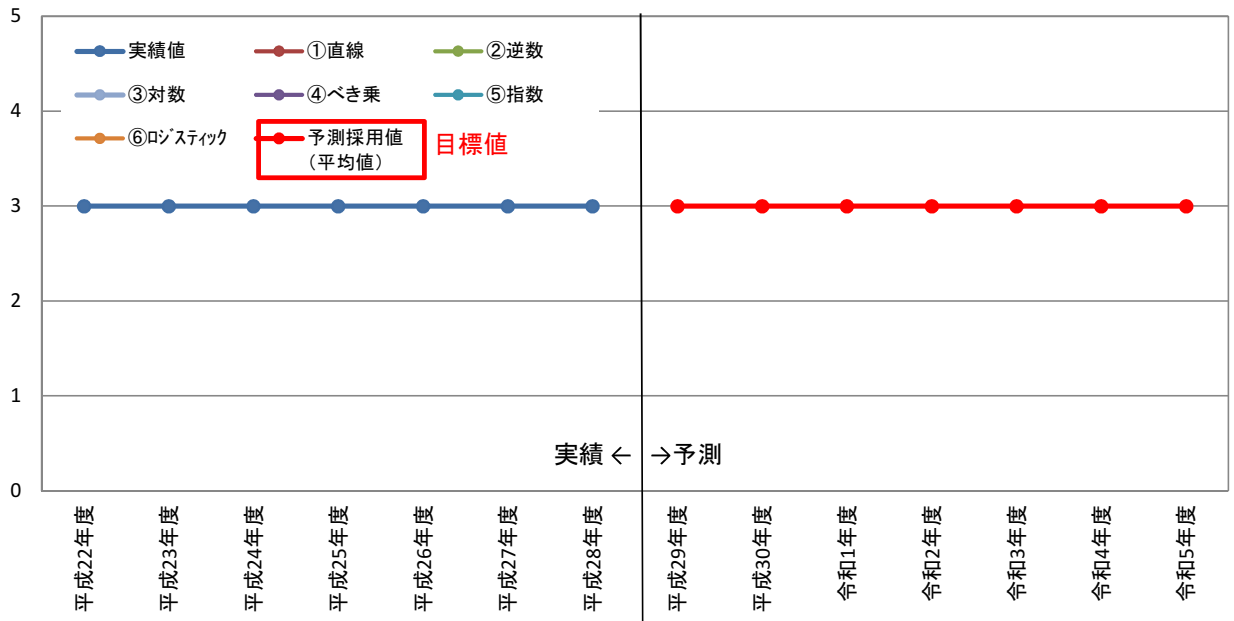
(g/人・日)

	実績値	トレンド推計						予測採用値 (平均値)	目標値
		①直線	②逆数	③対数	④べき乗	⑤指数	⑥ロジスティック		
平成22年度	3								
平成23年度	3								
平成24年度	3								
平成25年度	3								
平成26年度	3								
平成27年度	3								
平成28年度	3								
平成29年度								3	3
平成30年度								3	3
令和1年度								3	3
令和2年度								3	3
令和3年度								3	3
令和4年度								3	3
令和5年度								3	3

推計式	$y = a x + b$	$y = a / x + b$	$y = a \log(x) + b$	$y = b x^a$	$y = b a^x$	$y = k / (1 + e^{-ax})$	予測値は 平均値を 採用する	予測値を 目標値とす る		
係数	a									
	b									
	k									
決定係数										
修正済決定係数										
判定※										

※判定基準は、◎：修正済決定係数 ≥ 0.7 、○： $0.7 >$ 修正済決定係数 ≥ 0.5 とした。

(g/人・日)



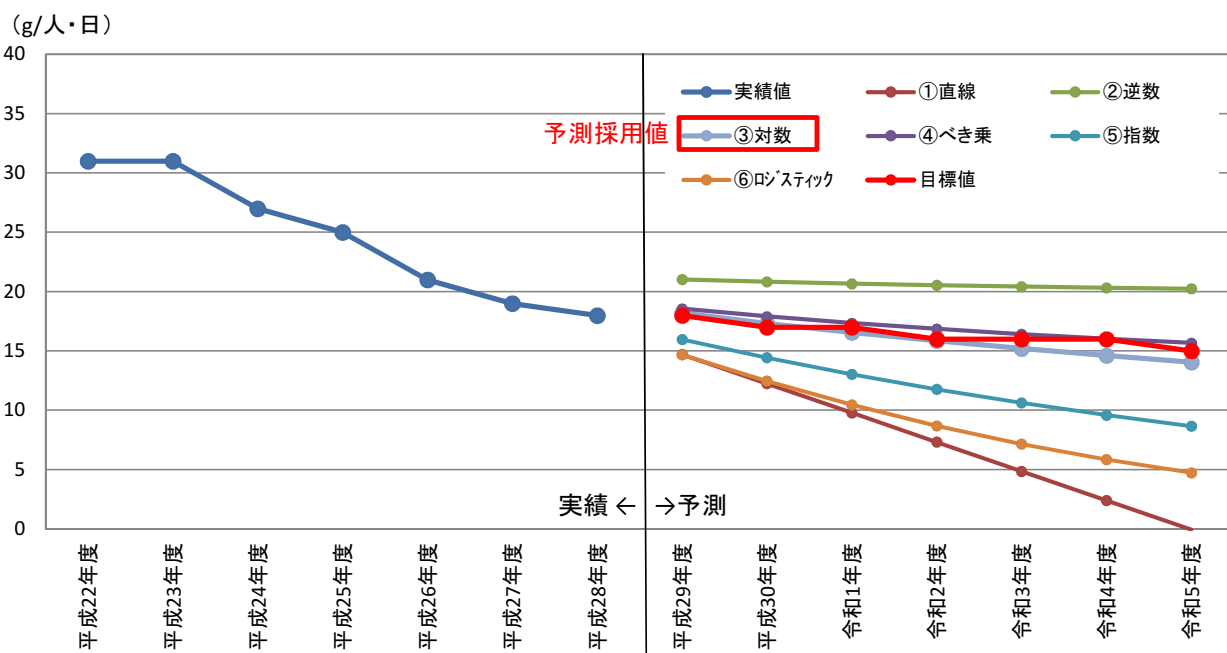
集団回収量

(g/人・日)

	実績値	トレンド推計						予測採用値	目標値
		①直線	②逆数	③対数	④べき乗	⑤指数	⑥ロジスティック		
平成22年度	31								
平成23年度	31								
平成24年度	27								
平成25年度	25								
平成26年度	21								
平成27年度	19								
平成28年度	18								
平成29年度		15	21	18	19	16	15	18	18
平成30年度		12	21	17	18	14	12	17	17
令和1年度		10	21	17	17	13	10	17	17
令和2年度		7	21	16	17	12	9	16	16
令和3年度		5	20	15	16	11	7	15	16
令和4年度		2	20	15	16	10	6	15	16
令和5年度		-0	20	14	16	9	5	14	15

推計式	$y = a x + b$	$y = a / x + b$	$y = a \log(x) + b$	$y = b x^a$	$y = b a^x$	$y = K / (1 + e^{-ax})$	予測値は ③対数を 採用する	目標値は 令和5年度 予測値から 1g/人・日 (7%) 増加とする	
係数	a	-2.46	14.47	-7.39	-0.30	0.90			-0.24
	b	34.43	19.21	33.57	34.73	36.20			0.29
	k	—	—	—	—	—			43.46
決定係数	0.968	0.657	0.875	0.849	0.969	0.967			
修正決定係数	0.961	0.588	0.850	0.819	0.963	0.960			
判定※	◎	○	◎	◎	◎	◎			

※判定基準は、◎：修正決定係数 ≥ 0.7 、○： $0.7 >$ 修正決定係数 ≥ 0.5 とした。



現有処理施設の概要

【焼却施設】

事業者	施設名称	所在地	処理能力	処理方式	処理対象物	竣工	備考
加賀市	加賀市 環境美化センター 加賀ごみ処理施設	加賀市熊坂町乙7番地1	160 t / 日	流動床方式	可燃ごみ	平成8年3月	
加賀市	加賀市 環境美化センター 山中美化センター	加賀市山中温泉菅谷町口 甲4番地6-2	25 t / 日	ストーカ方式	可燃ごみ	平成8年3月	H21.4月 から休炉

【資源化施設】

事業者	施設名称	所在地	処理能力	処理方式	処理対象物	竣工	備考
加賀市	加賀市 環境美化センター リサイクルプラザ	加賀市熊坂町乙7番地1	33 t / 日	保管、圧縮・梱包、破碎	紙類、缶類、 ガラス、PET、 不燃、粗大	平成8年3月	
加賀市	加賀市 環境美化センター グリーン・シティ山中	加賀市山中温泉長谷田町 口94番地2	4.3 t / 日	保管、圧縮・梱包、破碎	紙類、缶類、 ガラス、PET、 プラ、不燃、粗大	平成13年3月	

【最終処分場】

事業者	施設名称	所在地	埋立容量	処理内容	処理対象物	竣工	備考
加賀市	加賀市 環境美化センター 廃棄物処分場	加賀市熊坂町戊18番地	745,000m ³	サンドイッチ方式	不燃ごみ 破碎残渣 焼却残渣	昭和47年11月	
加賀市	加賀市 環境美化センター グリーン・シティ山中	加賀市山中温泉長谷田町 口94番地2	13,500m ³	好気性埋立 サンドイッチ方式	不燃ごみ 破碎残渣	平成13年3月	

様式 1

循環型社会形成推進交付金事業実施計画 総括表 1 (平成29年度)

1 地域の概要

(1) 地域名	加賀市地域	(2) 地域内人口	68,789 人 (H28.10.1)	(3) 地域面積	305.87 km ²
(4) 構成市町村等名	加賀市	(5) 地域の要件※	人口 面積 沖縄 離島 奄美 豪雪 山村 半島 過疎 その他		
(6) 構成市町村に一部事務組合等が含まれる場合、当該組合の状況	組合を構成する市町村： 設立、認可予定 設立されていない場合、今後の見通し：		設立(予定)年月日： 年 月 日		

※ 交付金要綱で定める交付対象となる要件のうち、該当する項目全てに○を付ける。

2 一般廃棄物の減量化、再生利用の現状と目標

指標・単位		過去の状況・現況 (排出量等に対する割合)					目標	
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	令和5年度	
排出量	事業系	総排出量 (トン)	10,080	10,123	10,019	9,966	9,791	8,774 (H28比 -10.4%)
		1事業所当たりの排出量 (トン/事業所)	2.51	2.53	2.51	2.52	2.51	2.50
	生活系	総排出量 (トン)	18,766	18,065	17,275	16,962	16,688	14,931 (H28比 -10.5%)
		1人当たりの排出量 (kg/人)	213	210	206	208	209	193
	合計	事業系家庭系排出量合計 (トン)	28,846	28,188	27,294	26,928	26,479	23,705 (H28比 -10.5%)
再生利用量	直接資源化量 (トン)	2,183 (7.6%)	1,949 (6.9%)	1,697 (6.2%)	1,530 (5.7%)	1,374 (5.2%)	1,199 (5.1%)	
	総資源化量 (トン)	4,911 (16.6%)	4,573 (15.9%)	4,144 (14.9%)	3,755 (13.7%)	3,582 (13.3%)	3,240 (13.5%)	
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量 MWh 及び 熱利用量 GJ)	—	—	—	—	—	—	
減量化量	減量化量 (中間処理前後の差 トン)	20,873 (72.4%)	20,912 (74.2%)	20,959 (76.8%)	20,967 (77.9%)	20,643 (78.0%)	18,400 (77.6%)	
最終処分量	埋立最終処分量 (トン)	3,786 (13.1%)	3,340 (11.8%)	2,739 (10.0%)	2,690 (10.0%)	2,716 (10.2%)	2,429 (10.2%)	

※ 1 別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付する。(様式 1 添付 1)

3 一般廃棄物処理施設の現況と更新、廃止、新設の予定

施設種別	事業主体	現有施設の内容				更新、廃止、新設の内容					備考
		型式及び処理方式	補助の有無	処理能力(単位)	竣工年月	更新、廃止予定年月	更新、廃止、新設理由	型式及び処理方式	施設竣工予定年月	処理能力(単位)	
焼却施設	加賀市	全連続炉 流動床方式	有	160 t / 日	H8. 3	R1~R3	基幹改良	全連続炉 流動床方式		160 t / 日	加賀市環境美化センター 加賀ごみ処理施設
	加賀市	機械化バッチ炉 ストーカ方式	有	25 t / 日	H8. 3	H21. 4	休炉	機械化バッチ炉 ストーカ方式		25 t / 日	加賀市環境美化センター 山中美化センター
資源化施設	加賀市	保管、圧縮・梱包、破砕	有	33 t / 日	H8. 3						加賀市環境美化センター リサイクルプラザ
	加賀市	保管、圧縮・梱包、破砕	有	4. 3 t / 日	H13. 3						加賀市環境美化センター グリーン・シティ山中
最終処分場	加賀市	サンドイッチ方式	有	745, 000m ³	S47. 11						加賀市環境美化センター 廃棄物処分場
	加賀市	好気性埋立 サンドイッチ方式	有	13, 500m ³	H13. 3						加賀市環境美化センター グリーン・シティ山中

※ 計画地域内の施設の状況（現況、予定）を地図上に示したものを添付する。（様式1添付2）

4 生活排水処理の現状と目標

指標・単位	過去の状況・現状						目標	
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	令和5年度	
総人口	71,952	71,611	70,885	69,837	69,016	68,336	65,216	
公共下水道	汚水衛生処理人口	25,943	26,045	26,792	27,308	27,394	27,452	33,322
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	36.1%	36.4%	37.8%	39.1%	39.7%	40.2%	51.1%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	4,161	4,306	4,487	4,608	4,720	4,655	5,080
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	5.8%	6.0%	6.3%	6.6%	6.8%	6.8%	7.8%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	7,796	7,607	7,745	7,656	7,514	7,439	7,698
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	10.8%	10.6%	10.9%	11.0%	10.9%	10.9%	11.8%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	34,052	33,653	31,861	30,265	29,388	28,790	19,116

* 別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付した。(添付資料1)

人口は、各年度末で、新年度一日と同じとなる。

5 浄化槽の整備の状況と更新、廃止、新設の予定

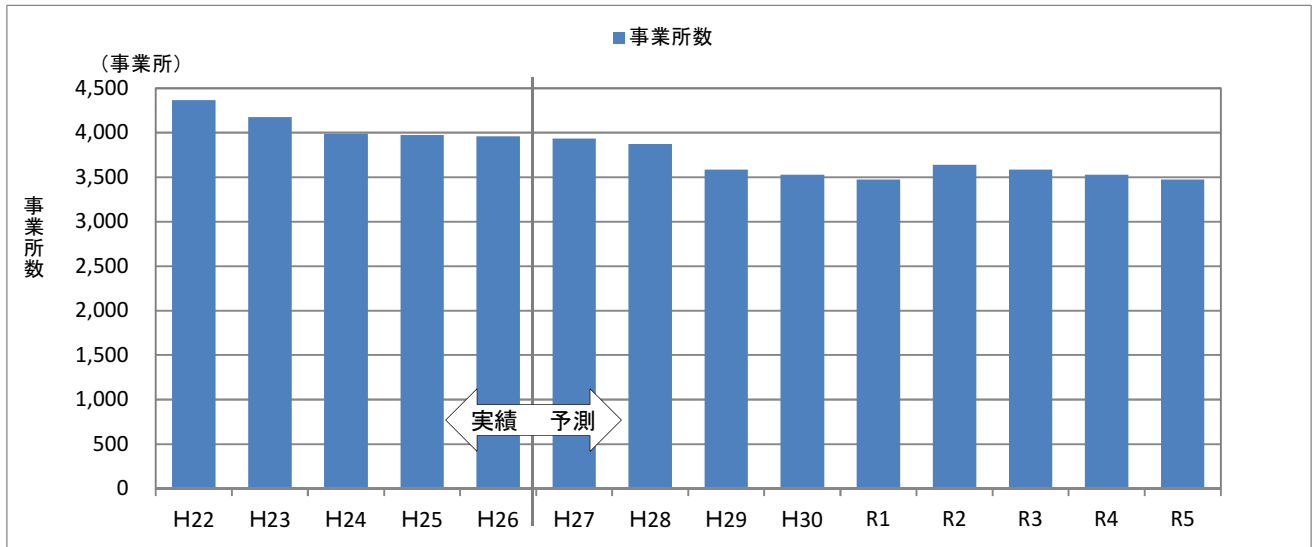
施設種別	事業主体	現有施設の内容			整備予定基数の内容			備考
		基数	処理人口	開始年月	基数	処理人口	目標年次	
浄化槽設置整備事業	加賀市	—	—	—	70	392	R5年度	

指標と人口等の要因に関するトレンドグラフ

【事業所数】

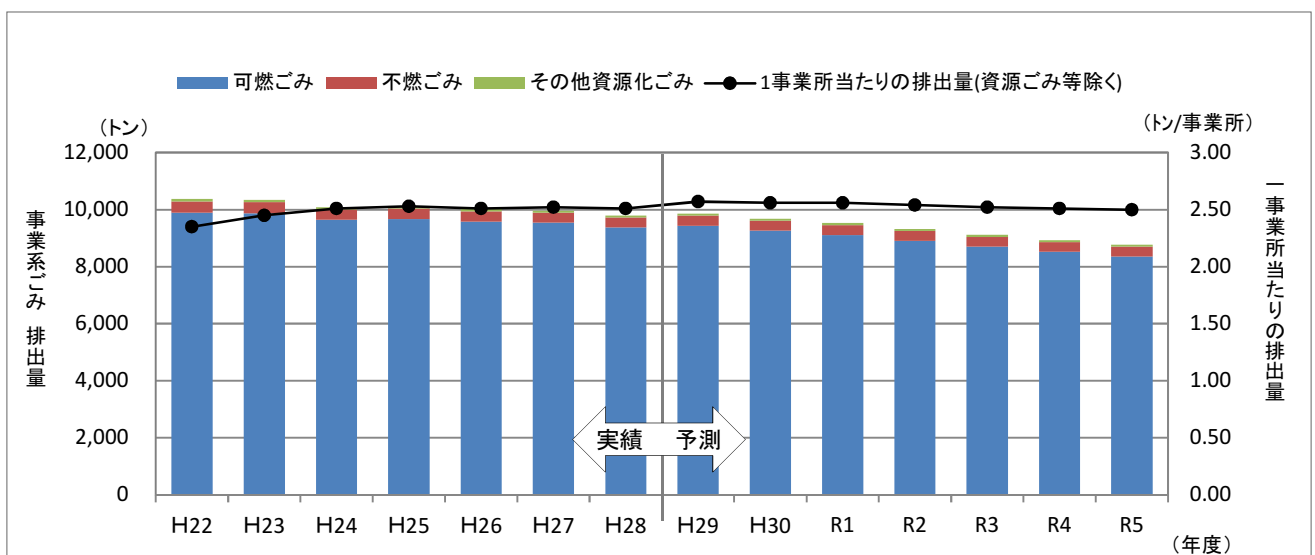
		実績値 ※					予測値								
		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
事業所数	事業所	(4,369)	(4,179)	(3,989)	(3,974)	3,959	(3,934)	(3,874)	3,585	3,530	3,476	3,641	3,585	3,530	3,476

※ 平成18年度 事業所・企業統計調査結果 及び平成21、26年度 経済センサス-基礎調査結果を用いており、平成22～25、27、28年度の値は推計値



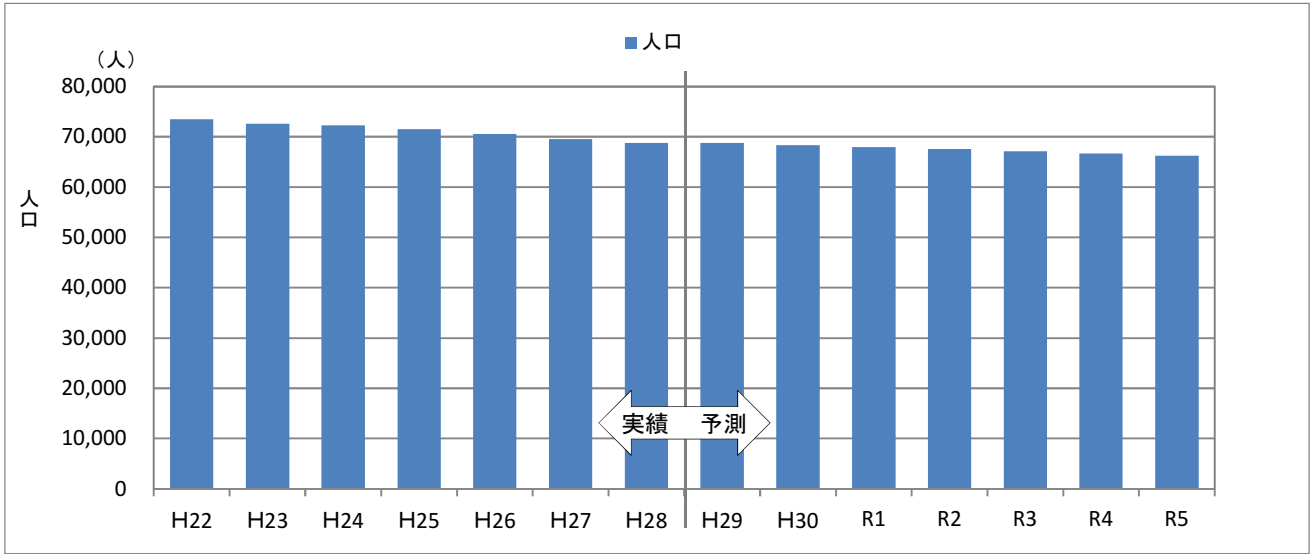
【事業系ごみ排出量】

		実績値							目標値						
		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
事業系 総排出量	トン	10,372	10,339	10,080	10,123	10,019	9,966	9,791	9,861	9,682	9,530	9,327	9,117	8,933	8,774
事業系 排出量(資源ごみ等除く)	トン	10,280	10,255	10,003	10,041	9,939	9,900	9,718	9,786	9,607	9,455	9,253	9,043	8,860	8,701
可燃ごみ	トン	9,898	9,877	9,640	9,663	9,582	9,548	9,381	9,435	9,258	9,107	8,908	8,700	8,519	8,362
不燃ごみ	トン	382	378	363	378	357	352	337	351	349	348	345	343	341	339
その他資源化ごみ	トン	92	84	77	82	80	66	73	75	75	75	74	74	73	73
1事業所当たりの排出量(資源ごみ等除く)	トン/事業所	2.35	2.45	2.51	2.53	2.51	2.52	2.51	2.57	2.56	2.56	2.54	2.52	2.51	2.50



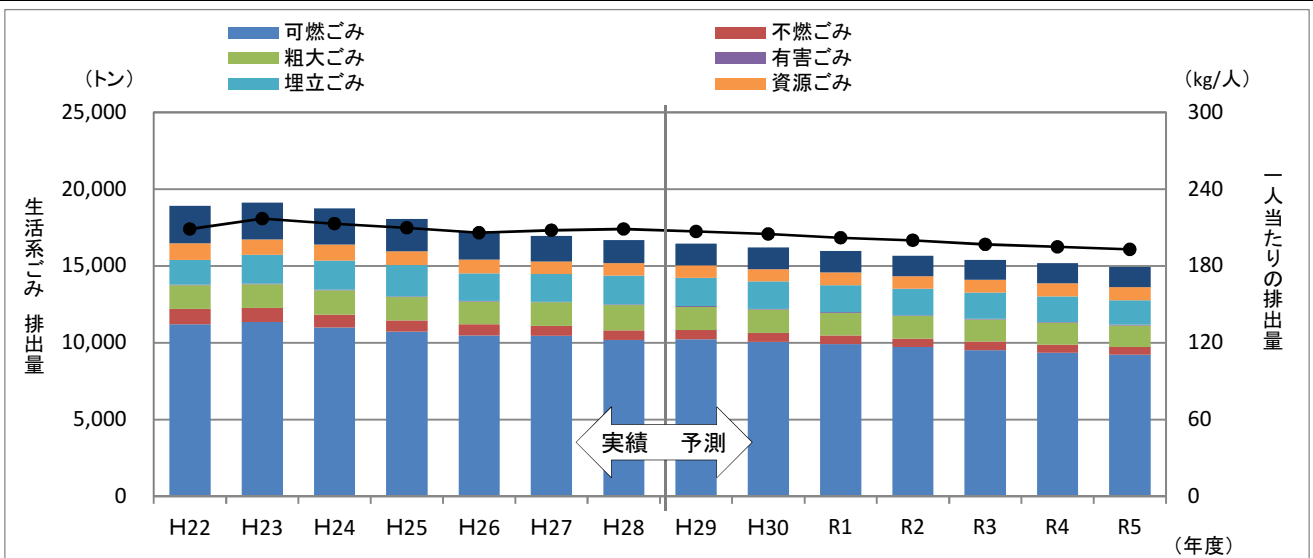
【人口】

	人	実績値							予測値						
		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
人口	人	73,543	72,584	72,282	71,540	70,552	69,504	68,789	68,746	68,366	67,987	67,608	67,146	66,684	66,223



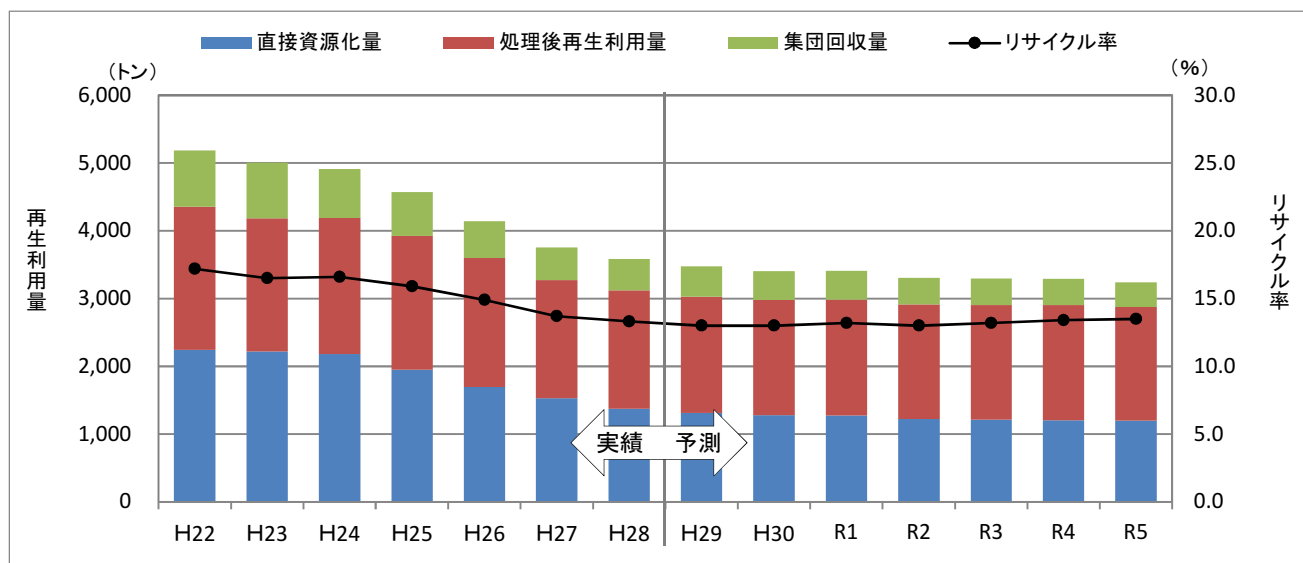
【生活系ごみ排出量】

	トン	実績値							目標値						
		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
生活系 総排出量	トン	18,915	19,134	18,766	18,065	17,275	16,962	16,688	16,461	16,195	15,975	15,670	15,415	15,188	14,931
生活系 排出量(資源ごみ等除く)	トン	15,403	15,734	15,376	15,052	14,526	14,484	14,390	14,228	13,999	13,761	13,523	13,259	13,022	12,774
可燃ごみ	トン	11,202	11,365	11,002	10,735	10,495	10,464	10,184	10,238	10,056	9,904	9,723	9,534	9,371	9,235
不燃ごみ	トン	998	917	839	735	696	635	622	602	599	572	568	539	511	485
粗大ごみ	トン	1,546	1,535	1,594	1,510	1,492	1,542	1,658	1,506	1,497	1,468	1,456	1,446	1,436	1,406
有害ごみ	トン	39	40	40	38	43	28	44	50	50	50	49	49	49	48
埋立ごみ	トン	1,618	1,877	1,901	2,034	1,800	1,815	1,882	1,832	1,797	1,767	1,727	1,691	1,655	1,600
資源ごみ	トン	1,095	1,003	1,029	905	900	809	798	803	799	821	814	833	852	848
その他資源化ごみ	トン	2,417	2,397	2,361	2,108	1,849	1,669	1,500	1,430	1,397	1,393	1,333	1,323	1,314	1,309
1人当たりの排出量(資源ごみ等除く)	kg/人	209	217	213	210	206	208	209	207	205	202	200	197	195	193



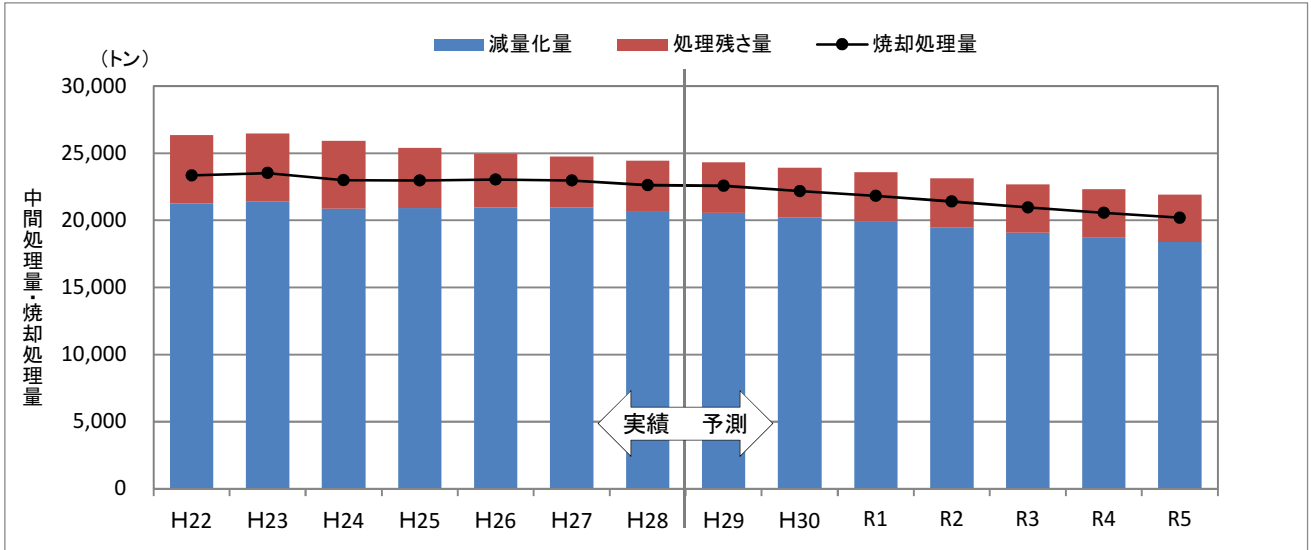
【再生利用量】

		実績値							目標値						
		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
総資源化量	トン	5,186	5,003	4,911	4,573	4,144	3,755	3,582	3,478	3,406	3,410	3,305	3,295	3,290	3,240
資源化量	トン	4,357	4,183	4,189	3,924	3,596	3,271	3,120	3,026	2,982	2,987	2,910	2,903	2,901	2,876
直接資源化量	トン	2,242	2,216	2,183	1,949	1,697	1,530	1,374	1,310	1,280	1,276	1,221	1,212	1,204	1,199
廃食用油	トン	8	7	8	9	11	12	13	13	13	13	12	12	12	12
委託古紙	トン	1,582	1,599	1,576	1,335	1,105	943	872	831	812	810	775	769	764	761
委託プラ容器	トン	453	433	440	427	403	388	322	307	300	299	287	284	283	281
委託紙容器	トン	199	177	159	178	178	187	167	159	155	154	147	147	145	145
処理後再生利用量	トン	2,115	1,967	2,006	1,975	1,899	1,741	1,746	1,716	1,702	1,711	1,689	1,691	1,697	1,677
焼却鉄	トン	0	0	0	104	138	120	121	113	111	109	107	105	103	101
焼却処理前選別古紙	トン	245	223	197	173	143	127	111	118	116	114	112	109	107	106
金属類	トン	660	632	514	490	423	421	443	411	408	406	402	399	398	390
ビン類	トン	563	471	551	496	527	485	493	482	479	492	488	500	511	509
紙類	トン	206	218	166	158	142	114	101	114	114	117	116	118	121	120
ペットボトル(成型)	トン	135	118	120	112	108	100	102	100	99	102	101	103	106	105
小型家電	トン	0	0	163	163	143	141	132	133	133	129	128	123	119	115
有害ごみ(資源化委託分)	トン	39	40	40	38	43	28	44	50	50	50	49	49	49	48
生ごみ	トン	267	265	255	241	232	205	199	195	192	192	186	185	183	183
集団回収量	トン	829	820	722	649	548	484	462	452	424	423	395	392	389	364
リサイクル率	%	17.2	16.5	16.6	15.9	14.9	13.7	13.3	13.0	13.0	13.2	13.0	13.2	13.4	13.5



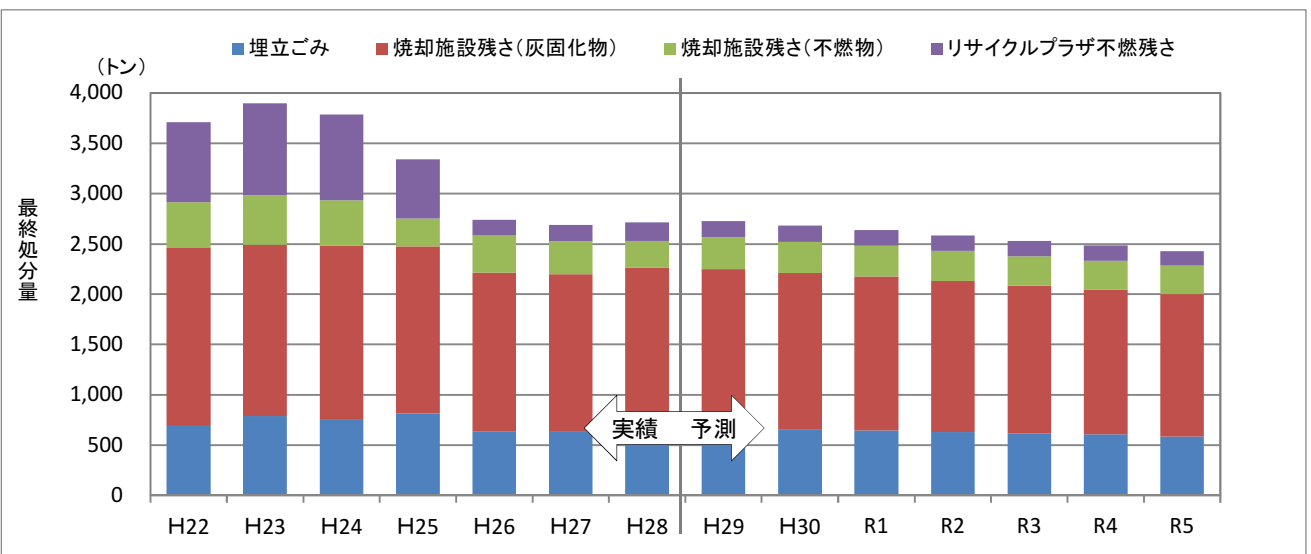
【中間処理量・減量化量】

		実績値							予測値						
		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
中間処理量	トン	26,367	26,480	25,914	25,412	24,961	24,758	24,437	24,341	23,939	23,582	23,144	22,701	22,311	21,920
減量化量	トン	21,234	21,401	20,873	20,912	20,959	20,967	20,643	20,569	20,213	19,881	19,502	19,098	18,736	18,400
処理残さ量	トン	5,133	5,079	5,041	4,500	4,002	3,791	3,794	3,772	3,726	3,701	3,642	3,603	3,575	3,520
処理後再生利用量	トン	2,115	1,967	2,006	1,975	1,899	1,741	1,746	1,716	1,702	1,711	1,689	1,691	1,697	1,677
処理後最終処分量	トン	3,018	3,112	3,035	2,525	2,103	2,050	2,048	2,056	2,024	1,990	1,953	1,912	1,878	1,843
焼却処理量	トン	23,348	23,525	22,988	22,966	23,046	22,976	22,628	22,578	22,187	21,824	21,406	20,962	20,566	20,197



【最終処分量】

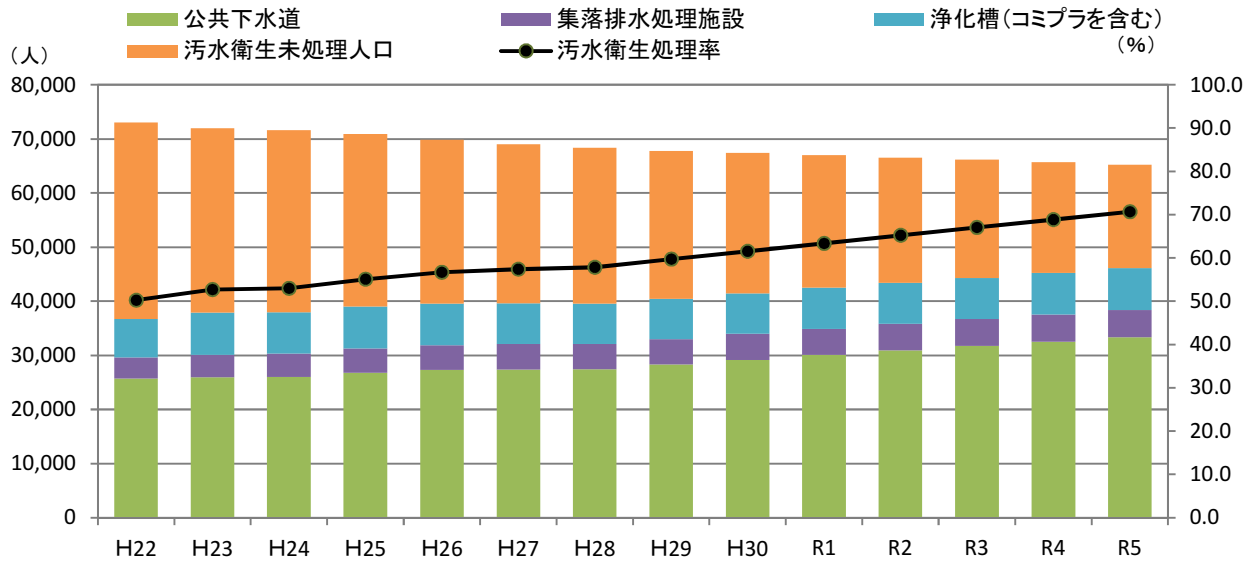
		実績値							目標値						
		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
最終処分量	トン	3,710	3,901	3,786	3,340	2,739	2,690	2,716	2,727	2,682	2,637	2,585	2,531	2,484	2,429
直接最終処分量	トン	692	789	751	815	636	640	668	671	658	647	632	619	606	586
埋立ごみ	トン	692	789	751	815	636	640	668	671	658	647	632	619	606	586
処理後最終処分量	トン	3,018	3,112	3,035	2,525	2,103	2,050	2,048	2,056	2,024	1,990	1,953	1,912	1,878	1,843
焼却施設残さ(灰固化物)	トン	1,768	1,704	1,731	1,661	1,581	1,559	1,595	1,580	1,553	1,528	1,498	1,467	1,440	1,414
焼却施設残さ(不燃物)	トン	453	492	450	277	368	330	269	316	311	306	300	293	288	283
リサイクルプラザ不燃残さ	トン	797	916	854	587	154	161	184	160	160	156	155	152	150	146



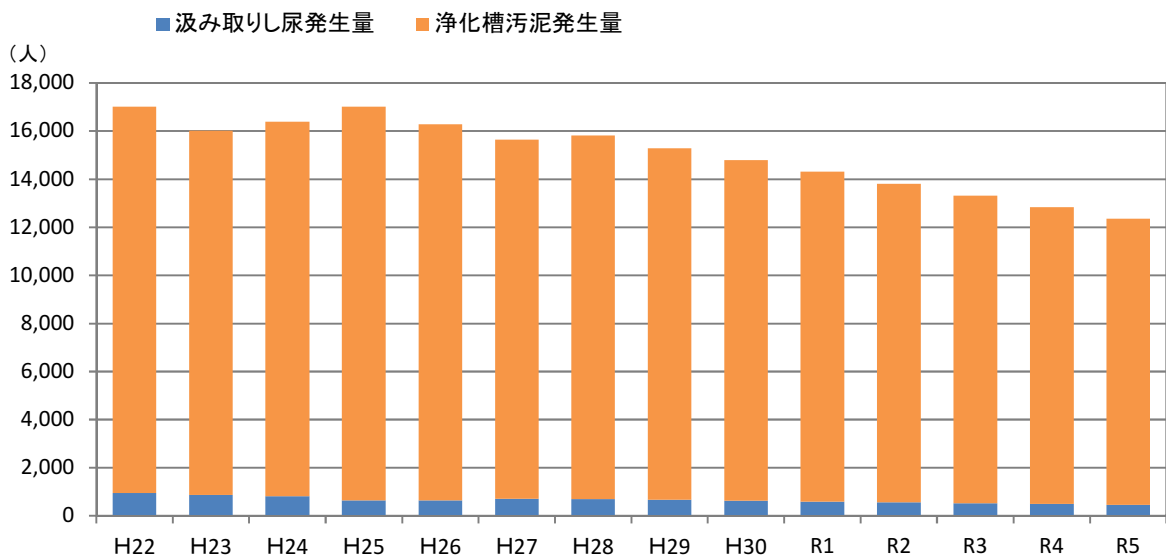
生活排水処理目標の設定に関するトレンドグラフ

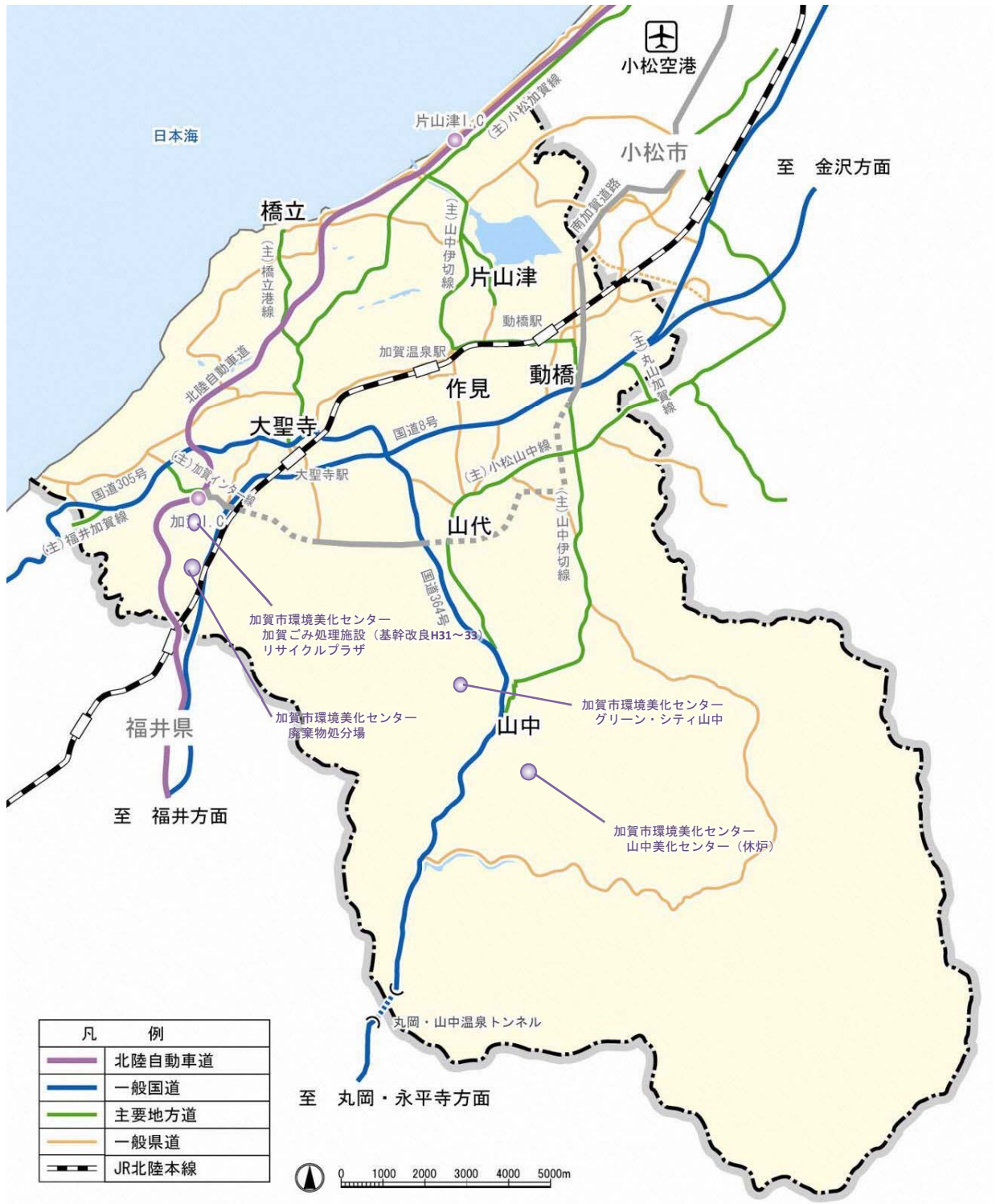
		実績値							目標値						
		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
総人口	人	73,062	71,952	71,611	70,885	69,837	69,016	68,336	67,800	67,424	67,048	66,590	66,132	65,674	65,216
汚水衛生処理人口	人	36,701	37,900	37,958	39,024	39,572	39,628	39,546	40,477	41,488	42,484	43,413	44,324	45,221	46,100
公共下水道	人	25,683	25,943	26,045	26,792	27,308	27,394	27,452	28,294	29,190	30,073	30,907	31,726	32,532	33,322
集落排水処理施設	人	3,974	4,161	4,306	4,487	4,608	4,720	4,655	4,713	4,781	4,848	4,908	4,966	5,023	5,080
浄化槽(コμπラを含む)	人	7,044	7,796	7,607	7,745	7,656	7,514	7,439	7,470	7,517	7,563	7,598	7,632	7,666	7,698
汚水衛生未処理人口	人	36,361	34,052	33,653	31,861	30,265	29,388	28,790	27,323	25,936	24,564	23,177	21,808	20,453	19,116
単独処理浄化槽	人	25,782	24,989	30,965	29,421	27,886	27,096	26,613	25,256	23,974	22,706	21,424	20,158	18,906	17,670
汲み取り人口	人	10,579	9,063	2,688	2,440	2,379	2,292	2,177	2,067	1,962	1,858	1,753	1,650	1,547	1,446
汚水衛生処理率	%	50.2	52.7	53.0	55.1	56.7	57.4	57.9	59.7	61.5	63.4	65.2	67.0	68.9	70.7
し尿・汚泥の量	kl	17,005	16,021	16,386	17,005	16,278	15,640	15,816	15,286	14,796	14,312	13,815	13,323	12,837	12,356
汲み取りし尿発生量	kl	948	869	824	642	638	703	694	659	625	592	559	526	493	461
浄化槽汚泥発生量	kl	16,057	15,152	15,562	16,363	15,640	14,937	15,122	14,627	14,171	13,719	13,256	12,797	12,343	11,895

【汚水衛生処理人口と汚水衛生処理率】



【し尿・汚泥の量】





地域内の施設の現況と予定(位置図)

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 2 (平成29年度)

事業種別	事業番号 ※1	事業主体 名称	規模		事業期間 交付期間		総事業費 (千円)					交付対象事業費 (千円)					備考	
			単位		開始	終了	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度		
○施設整備に関する事業							3,638,979		993,088	1,621,721	1,024,170		2,755,011		445,931	1,291,942	1,017,138	
ごみ焼却施設	1	加賀市	160	t/日	R1	R3	3,638,979		993,088	1,621,721	1,024,170		2,755,011		445,931	1,291,942	1,017,138	
○施設整備に関する 計画支援事業							4,567	4,567					4,567	4,567				
発注仕様書作成	41	加賀市			H30	H30	4,567	4,567					4,567	4,567				
○長寿命化総合計画 策定支援事業							9,149	9,149					9,149	9,149				
長寿命化 総合計画策定	42	加賀市			H30	H30	9,149	9,149					9,149	9,149				
○浄化槽に関する事業 策定支援事業							30,870			8,678	11,096	11,096	30,870			8,678	11,096	11,096
浄化槽設置整備	2	加賀市	70	基	R2	R4	30,870			8,678	11,096	11,096	30,870			8,678	11,096	11,096
合 計							3,683,565	13,716	993,088	1,630,399	1,035,266	11,096	2,799,597	13,716	445,931	1,300,620	1,028,234	11,096

※1 事業番号については、計画本文の「3. 施策の内容」に示す事業番号の施設整備に関する事業番号と一致

地域の循環型社会形成推進のための施策一覧

施策種別	事業番号 ※1	施策の名称等	施策の内容	実施 主体	事業期間*2		交付金 必要の 要否	事業計画					備考
					開始	終了		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
発生抑制、 再使用の推 進に関する もの	11	啓発活動、 情報の提供	・ポスター、広報紙等による普及啓発 ・ごみ分別の住民説明会、不用品や再生品の販売等機会を提供 ・関係法令等の紹介	加賀市	H 30	R4	—	広報、ホームページ等による普及啓発、住民説明会の開催、不用品や再生品の販売機会の提供、関係法令等の紹介					
	12	ごみ処理手数料	・生活系可燃ごみに対する適正なごみ処理手数料の徴収	加賀市	H 30	R4	—	市指定袋による手数料の徴収					
	13	容器包装の 排出抑制	・住民や事業者への普及啓発活動の促進	加賀市	H 30	R4	—	普及啓発活動の促進					
	14	事業系ごみの発生 抑制	・事業者に対する3Rへの取り組み促進	加賀市	H 30	R4	—	事業者に対する普及啓発					
	15	小型家電の資源化	・小型家電選別回収の継続 ・小型家電資源化に対する普及啓発	加賀市	H 30	R4	—	選別回収、資源化に対する広報、パンフレット等による普及啓発					
	16	生ごみの資源化	・生ごみ処理設備設置助成の継続 ・生ごみ堆肥化などの普及啓発 ・市内小中学校、公立保育園及び家庭等の生ごみ収集の継続	加賀市	H 30	R4	—	助成制度の継続、普及啓発、生ごみの収集					
	17	廃食用油の リサイクル	・廃食用油の回収 ・リサイクルの継続	加賀市	H 30	R4	—	廃食用油の回収、バイオディーゼル及び工業用油脂としてリサイクル					
	18	食品ロスの削減	・食品ロスの割合調査、住民や事業者への啓発	加賀市	H 30	R4	—	食品ロスの割合調査 住民や事業者への啓発					
	19	集団回収の促進	・古紙(新聞・雑誌・ダンボール)の集団回収への奨励金交付の継続	加賀市	H 30	R4	—	集団回収への奨励金交付					
	20	組織的な取り組み	・廃棄物対策推進員の配置 ・町内会単位の自主的な取り組みを推進	加賀市	H 30	R4	—	廃棄物対策推進員の配置 町内会の自主的な取り組みを推進					
	21	ごみ減量化計画 の策定	・温泉旅館や多量ごみ排出事業者への排出抑制や適正処理の普及啓発	加賀市	H 30	R4	—	温泉旅館や多量ごみ排出事業者への普及啓発					
	22	民間事業者による 資源物回収	・民間事業者による資源物回収の継続	加賀市	H 30	R4	—	民間事業者による資源物回収					
	23	生活排水対策	・汚濁負荷量削減のための啓発	加賀市	R2	R4	—	汚濁負荷量削減の啓発					
処理体制の 構築、変更 に関するもの	31	生活系ごみの処理 体制	・分別区分及び処理の継続	加賀市	H 30	R4	—	処理の継続					
	32	事業系ごみの処理 体制	・生活系ごみと併せた処理の継続	加賀市	H 30	R4	—	処理の継続					
	33	生活排水の処理体 制	・人口散在地域等での衛生的処理の推進	加賀市	R2	R4	—	衛生的処理の推進					
処理施設の 整備に関する もの	1	ごみ焼却施設整備	・基幹改良工事	加賀市	R1	R3	○	基幹的設備改良工事					
	2	合併浄化槽整備	・合併浄化槽整備	加賀市	R2	R4	○	合併浄化槽整備					
施設整備に 係る計画支 援に関する もの	41	事業番号1の 計画支援	・発注仕様書作成	加賀市	H 30	H 30	○	発注仕様書					
	42	事業番号1の 計画支援	・長寿命化総合計画策定	加賀市	H 30	H 30	○	長寿命化総合計画					
その他	51	不法投棄対策	・町内会などと一体となった普及啓発 ・パトロールの強化等	加賀市	H 30	R4	—	普及啓発、パトロールの強化等					
	52	災害廃棄物処理体 制の整備	・災害廃棄物処理計画策定の検討	加賀市	R2	R4	—	検討					

※1 事業番号については、計画本文の「3. 施策の内容」に示す事業番号及び様式2の施設整備に関する事業番号と一致
 ※2 既に実施している施策については、事業開始をH30として示している。

施設概要（エネルギー回収施設系）

石川県

(1) 事業主体名	加賀市
(2) 施設名称	加賀市環境美化センター 加賀ごみ処理施設
(3) 工期	令和元年度 ～ 令和3年度
(4) 施設規模	処理能力 160 t / 日 (80t/24h × 2炉)
(5) 形式及び処理方式	全連続炉流動床方式
(6) 余熱利用の計画	1. 発電の有無 有 (発電効率 %) ・ <input type="radio"/> 無 2. 熱回収の有無 <input checked="" type="radio"/> (熱回収率 25.6%) ・ 無
(7) 地域計画内の役割	ごみ焼却施設のCO ₂ 発生量削減 (CO ₂ 削減率 3%以上) 及び長寿命化、機能低下の抑制を図るための基幹改良を行う。
(8) 廃焼却施設解体工事の有無	有 ・ <input type="radio"/> 無

「ごみ燃料化施設」を整備する場合

(9) 燃料の利用計画	
-------------	--

「メタンガス化施設」を整備する場合

(10) バイオガスの熱利用率	
(11) バイオガスの利用計画	

		単位:千円				
		全体	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
(12) 事業計画額	本工事費	交付対象事業費	2,741,305	443,713	1,285,515	1,012,077
		交付対象外事業費	876,051	543,477	326,568	6,006
		計	3,617,356	987,190	1,612,083	1,018,083
	施工監理費	交付対象事業費	13,706	2,218	6,427	5,061
		交付対象外事業費	7,917	3,680	3,211	1,026
		計	21,623	5,898	9,638	6,087
	交付対象事業費 計		2,755,011	445,931	1,291,942	1,017,138
	交付対象外事業費 計		883,968	547,157	329,779	7,032
	合計		3,638,979	993,088	1,621,721	1,024,170

施設概要(浄化槽系)

都道府県名 石川県

(1) 事業主体名	石川県加賀市
(2) 事業名称	浄化槽設置整備事業
(3) 事業の実施目的及び内容	当市の流域である柴山潟は、閉鎖性水域で水質汚濁が著しく、県より生活排水対策重点地域に指定され、生活雑排水を含む生活排水全体の適正処理を推進することが公共用水域の水質保全のため重要である。よって、公共下水道エリア及び農集エリア以外の山間部等住民の要望に対処するため、地域の実態にあわせて設置できる同事業の促進が不可欠である。
(4) 事業期間	令和2年度～令和4年度
(5) 事業対象地域の要件	①公共下水道：市街地を中心に整備計画を策定し、順次整備を進める。 ②農業集落排水事業：市街地周辺の農村部に整備計画を策定し、順次整備を進める。 ③合併浄化槽事業：山間部等で①②事業以外の地区を対象に整備計画を策定し、順次整備を進める。
(6) 事業計画額	交付対象事業費 30,870 千円 うち（以下の事業を実施する場合） ・環境配慮・防災まちづくり浄化槽整備推進事業に係る事業費 30,870千円 ・公的施設単独処理浄化槽集中転換事業に係る事業費 0 円

○ 交付金対象となる浄化槽の整備規模及び選定額(内訳)

個人設置型

人槽区分	交付対象基数 (392 人分)	うち 単独撤去	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象 事業費
5人槽	42 基 (210 人分)	21 基	16,674 千円	16,674 千円	16,674 千円
6～7人槽	24 基 (156 人分)	12 基	11,664 千円	11,664 千円	11,664 千円
8～10人槽	4 基 (26 人分)	2 基	2,532 千円	2,532 千円	2,532 千円
11～20人槽	基 (人分)	基	千円	千円	千円
21～30人槽	基 (人分)	基	千円	千円	千円
31～50人槽	基 (人分)	基	千円	千円	千円
51人槽以上	基 (人分)	基	千円	千円	千円
計画策定 調査費					
うち台帳 作成費用					
合計	70 基 (392 人分)	35 基	30,870 千円	30,870 千円	30,870 千円

循環型社会形成推進地域計画 内訳表(浄化槽系)

【参考資料様式6 補足資料】

集計表

浄化槽設置整備事業				浄化槽市町村整備推進事業			
区分	基数	交付対象事業費	対象経費支出予定額	区分	基数	交付対象事業費	対象経費支出予定額
5人槽	42基	16674千円	16674千円	5人槽	0基	0千円	0千円
6～7人槽	24基	11664千円	11664千円	6～7人槽	0基	0千円	0千円
8～10人槽	4基	2532千円	2532千円	8～10人槽	0基	0千円	0千円
11～20人槽	0基	0千円	0千円	11～15人槽	0基	0千円	0千円
21～30人槽	0基	0千円	0千円	16～20人槽	0基	0千円	0千円
31～50人槽	0基	0千円	0千円	21～25人槽	0基	0千円	0千円
51人槽以上	0基	0千円	0千円	26～30人槽	0基	0千円	0千円
				31～40人槽	0基	0千円	0千円
				41～50人槽	0基	0千円	0千円
				51人槽以上	0基	0千円	0千円

浄化槽設置整備事業(単独転換)

○対象経費支出予定額の内訳

人槽区分	5人槽
基数	21

対象経費支出予定額(千円)				合計
交付対象事業費			その他 (市単費等)	
うち国費	うち県費	うち市町村費		
4641千円		4641千円		9282千円
合計9282千円				

対象経費支出予定額(千円)				合計
本体にかかる 工事費	宅内配管	撤去費	その他	
7392千円		1890千円		9282千円
()基		21基		

人槽区分	6~7人槽
基数	12

対象経費支出予定額(千円)				合計
交付対象事業費			その他 (市単費等)	
うち国費	うち県費	うち市町村費		
3186千円		3186千円		6372千円
合計6372千円				

対象経費支出予定額(千円)				合計
本体にかかる 工事費	宅内配管	撤去費	その他	
5292千円		1080千円		6372千円
()基		12基		

人槽区分	8~10人槽
基数	2

対象経費支出予定額(千円)				合計
交付対象事業費			その他 (市単費等)	
うち国費	うち県費	うち市町村費		
678千円		678千円		1356千円
合計1356千円				

対象経費支出予定額(千円)				合計
本体にかかる 工事費	宅内配管	撤去費	その他	
1176千円		180千円		1356千円
()基		2基		

人槽区分	11~20人槽
基数	

対象経費支出予定額(千円)				合計
交付対象事業費			その他 (市単費等)	
うち国費	うち県費	うち市町村費		
				0千円
合計0千円				

対象経費支出予定額(千円)				合計
本体にかかる 工事費	宅内配管	撤去費	その他	
				0千円
()基		()基		

人槽区分	21~30人槽
基数	

対象経費支出予定額(千円)				合計
交付対象事業費			その他 (市単費等)	
うち国費	うち県費	うち市町村費		
				0千円
合計0千円				

対象経費支出予定額(千円)				合計
本体にかかる 工事費	宅内配管	撤去費	その他	
				0千円
()基		()基		

人槽区分	31~50人槽
基数	

対象経費支出予定額(千円)				合計
交付対象事業費			その他 (市単費等)	
うち国費	うち県費	うち市町村費		
				0千円
合計0千円				

対象経費支出予定額(千円)				合計
本体にかかる 工事費	宅内配管	撤去費	その他	
				0千円
()基		()基		

人槽区分	51人槽以上
基数	

対象経費支出予定額(千円)				合計
交付対象事業費			その他 (市単費等)	
うち国費	うち県費	うち市町村費		
				0千円
合計0千円				

対象経費支出予定額(千円)				合計
本体にかかる 工事費	宅内配管	撤去費	その他	
				0千円
()基		()基		

浄化槽設置整備事業(汲み取り転換)

○対象経費支出予定額の内訳

人槽区分	5人槽
基数	21

対象経費支出予定額(千円)				合計
交付対象事業費			その他 (市単費等)	
うち国費	うち県費	うち市町村費		
3696千円		3696千円		7392千円
合計7392千円				

対象経費支出予定額(千円)				合計
本体にかかる 工事費	宅内配管	撤去費	その他	
7392千円				7392千円

人槽区分	6~7人槽
基数	12

対象経費支出予定額(千円)				合計
交付対象事業費			その他 (市単費等)	
うち国費	うち県費	うち市町村費		
2646千円		2646千円		5292千円
合計5292千円				

対象経費支出予定額(千円)				合計
本体にかかる 工事費	宅内配管	撤去費	その他	
5292千円				5292千円

人槽区分	8~10人槽
基数	2

対象経費支出予定額(千円)				合計
交付対象事業費			その他 (市単費等)	
うち国費	うち県費	うち市町村費		
588千円		588千円		1176千円
合計1176千円				

対象経費支出予定額(千円)				合計
本体にかかる 工事費	宅内配管	撤去費	その他	
1176千円				1176千円

人槽区分	11~20人槽
基数	

対象経費支出予定額(千円)				合計
交付対象事業費			その他 (市単費等)	
うち国費	うち県費	うち市町村費		
				0千円
合計0千円				

対象経費支出予定額(千円)				合計
本体にかかる 工事費	宅内配管	撤去費	その他	
				0千円

人槽区分	21~30人槽
基数	

対象経費支出予定額(千円)				合計
交付対象事業費			その他 (市単費等)	
うち国費	うち県費	うち市町村費		
				0千円
合計0千円				

対象経費支出予定額(千円)				合計
本体にかかる 工事費	宅内配管	撤去費	その他	
				0千円

人槽区分	31~50人槽
基数	

対象経費支出予定額(千円)				合計
交付対象事業費			その他 (市単費等)	
うち国費	うち県費	うち市町村費		
				0千円
合計0千円				

対象経費支出予定額(千円)				合計
本体にかかる 工事費	宅内配管	撤去費	その他	
				0千円

人槽区分	51人槽以上
基数	

対象経費支出予定額(千円)				合計
交付対象事業費			その他 (市単費等)	
うち国費	うち県費	うち市町村費		
				0千円
合計0千円				

対象経費支出予定額(千円)				合計
本体にかかる 工事費	宅内配管	撤去費	その他	
				0千円

比較検討資料
 < 区域ごとの内訳 >

番号	処理区名	対象地域世帯(世帯)	対象地域人口(人)	集合処理(農業集落排水施設で整備した場合)				個別処理(合併処理浄化槽)の場合			
				総事業費(万円)	年間費用(万円)			総建設費(万円)	年間費用(万円)		
					建設費	維持管理費	コスト		建設費	維持管理費	コスト
1	桂谷	16	45	7,784	244	50	294	1,669	56	130	186
2	尾俣	36	109	9,699	329	105	434	3,755	125	292	417
3	須谷	20	49	8,841	269	54	323	2,086	70	162	232
4	松山	38	94	13,904	403	94	497	3,963	132	308	440
5	畑山	21	73	10,179	328	75	403	2,190	73	170	243
6	宮	22	76	10,891	291	77	368	2,295	76	178	254
7	吉崎	50	160	8,931	442	145	587	5,215	174	405	579
8	橘	14	57	13,875	230	60	290	1,460	49	113	162
9	平床	52	156	6,554	530	144	674	5,424	181	421	602
10	豊	8	28	18,398	207	34	241	834	28	65	93
11	尾中	17	60	6,704	262	63	325	1,773	59	138	197
12	清水	16	58	8,080	303	62	365	1,669	181	130	311
13	細坪	23	75	9,812	308	77	385	2,399	80	186	266
14	四十九院	33	106	16,401	461	104	565	3,442	115	267	382
15	中津原	17	52	9,688	288	57	345	1,773	59	138	197
16	滝	54	133	11,971	389	124	513	5,632	188	437	625
17	菅生谷	9	26	5,304	177	31	208	939	31	73	104
18	荒谷	21	36	13,822	357	43	400	2,190	73	170	243
19	今立	20	21	11,340	292	28	320	2,086	70	162	232
20	大土	3	4	4,472	130	7	137	313	10	24	34
21	杉水	3	7	4,714	140	11	151	313	10	24	34
22	大聖寺下福田町	71	251	22,004	562	327	889	7,426	248	577	825
23	大聖寺荻生町	14	55	10,909	278	98	376	1,418	47	110	157
24	大聖寺上木町	94	292	27,777	696	364	1,060	9,846	328	765	1,093
25	大聖寺瀬越町	52	142	25,725	619	201	820	5,424	181	421	602
26	加茂町	122	323	36,897	899	389	1,288	12,766	426	991	1,417
27	西島町	66	212	20,609	530	278	808	6,926	231	538	769
28	二ツ屋町	23	85	12,465	323	134	457	2,420	81	188	269
29	小坂町	28	89	12,015	320	134	454	2,920	97	227	324
30	横北町	51	164	21,531	535	229	764	5,340	178	415	593
31	水田丸町	105	234	31,164	772	287	1,059	10,931	364	849	1,213
32	粕野町	50	130	16,194	426	178	604	5,173	172	402	574
33	塔尾町	22	79	9,770	268	123	391	2,336	78	181	259
34	大菅波町	73	225	25,179	627	294	921	7,593	253	590	843
35	西山田町	38	134	10,355	298	188	486	4,005	134	311	445
36	東山田町	37	114	10,226	294	160	454	3,838	128	298	426
37	北山田町	4	9	3,362	110	17	127	417	14	32	46
38	希望が丘	38	102	12,080	332	144	476	3,922	131	305	436
39	尾中町	13	46	10,485	269	82	351	1,335	45	104	149
40	小塩辻町	77	254	26,978	666	331	997	8,010	267	622	889
41	大島町	25	74	10,539	286	113	399	2,587	86	201	287
42	千崎町	100	305	33,145	808	381	1,189	10,430	348	810	1,158
43	宮地町	41	134	16,589	425	191	616	4,255	142	330	472
44	野田町	88	241	28,433	704	305	1,009	9,178	306	713	1,019
45	塩浜町	137	420	44,457	1,060	502	1,562	14,268	476	1,108	1,584
46	篠原町	52	191	24,853	602	270	872	5,424	181	421	602
47	篠原新町	22	69	11,191	295	109	404	2,253	75	175	250
48	伊切町	156	443	57,975	1,343	526	1,869	16,271	542	1,264	1,806
49	中島町	85	262	47,494	1,083	354	1,437	8,845	295	687	982
50	合河町	183	530	52,894	1,258	602	1,860	19,108	637	1,484	2,121
51	八日市町	20	48	14,886	367	80	447	2,086	70	162	232
52	田尻町	237	727	84,578	1,922	813	2,735	24,698	823	1,918	2,741
53	小塩町	162	450	57,852	1,344	530	1,874	16,855	562	1,309	1,871
54	橋立町	115	292	34,379	843	355	1,198	12,015	401	933	1,334
55	深田町	52	170	20,088	506	235	741	5,424	181	421	602
56	宮町	17	58	7,635	218	95	313	1,752	58	136	194
57	黒崎町	110	362	47,854	1,109	458	1,567	11,431	381	888	1,269
58	高尾町	126	262	41,022	984	316	1,300	13,184	439	1,024	1,463
59	片野町	49	149	14,725	396	203	599	5,090	170	395	565
60	永井町	47	122	17,987	460	171	631	4,923	164	382	546
61	白鳥町	82	240	25,599	643	306	949	8,594	286	667	953

比較検討資料
 < 区域ごとの内訳 >

番号	処理区名	対象地域世帯(世帯)	対象地域人口(人)	集合処理(農業集落排水施設で整備した場合)				個別処理(合併処理浄化槽)の場合			
				総事業費(万円)	年間費用(万円)			総建設費(万円)	年間費用(万円)		
					建設費	維持管理費	コスト		建設費	維持管理費	コスト
62	幸町	72	138	27,806	679	182	861	7,510	250	583	833
63	美谷が丘	90	254	27,942	696	319	1,015	9,429	314	732	1,046
64	南郷町	198	543	47,806	1,165	602	1,767	20,693	690	1,607	2,297
65	下河崎町	43	135	16,985	436	192	628	4,506	150	350	500
66	黒瀬町	206	597	54,547	1,305	662	1,967	21,528	718	1,672	2,390
67	吸坂町	39	110	14,090	374	156	530	4,089	136	318	454
68	塩屋町1区	83	211	28,499	702	271	973	8,678	289	674	963
69	塩屋町2区	68	158	25,107	621	210	831	7,092	236	551	787
70	塩屋町3区	49	122	18,908	480	169	649	5,090	170	395	565
71	塩屋町4区	57	150	21,327	536	205	741	5,924	197	460	657
72	山中温泉こおろぎ町	10	38	5,614	163	56	219	1,043	35	81	116
73	山中温泉栢野町	34	106	11,257	311	153	464	3,504	117	272	389
74	山中温泉我谷町	13	34	8,188	223	58	281	1,335	45	104	149
75	山中温泉風谷町	1	1	15,892	350	6	356	83	3	6	9
合計		4,340	12,508	1,575,232	39,901	15,559	55,460	452,641	15,216	35,152	50,368

< 算定根拠 >

1) 集合処理(農業集落排水施設で整備した場合)

132	42
-----	----

(1) 建設費

① 処理場

建設費 = $239.68 * \text{計画人口}^{0.6252} + 0.930 * \text{計画人口} + 1,163.0$ (万円)

② 管渠

建設費 = $5.7 * \text{管渠延長}$ (万円)

(2) 維持管理費

① 処理場

維持管理費 = $1.97 * \text{計画人口}^{0.845}$ (万円)

② 管渠

維持管理費 = $18 * \text{管渠延長}$ (円)

2) 個別処理(合併処理浄化槽で整備した場合)

(1) 建設費

建設費 = $104.3 * \text{基数}$ (万円)

(2) 維持管理費

維持管理費 = $8.1 * \text{基数}$ (万円)

番号	処理区名	計画人口 (人)	対象人口 (人)	管渠延長 (m)	建設費(万円)			年間費用(万円)		
					処理場	管渠	計	建設費	維持管理費	計
1	桂谷	45	45	700	3,794	3,990	7,784	244	50	294
2	尾俣	109	109	690	5,766	3,933	9,699	329	105	434
3	須谷	49	49	860	3,939	4,902	8,841	269	54	323
4	松山	94	94	1,500	5,354	8,550	13,904	403	94	497
5	畑山	73	73	1,080	4,735	6,156	10,891	328	75	403
6	宮	76	76	720	4,827	4,104	8,931	291	77	368
7	吉崎	160	160	1,200	7,035	6,840	13,875	442	145	587
8	橘	57	57	410	4,217	2,337	6,554	230	60	290
9	平床	156	156	2,010	6,941	11,457	18,398	530	144	674
10	豊	28	28	630	3,113	3,591	6,704	207	34	241
11	尾中	60	60	660	4,318	3,762	8,080	262	63	325
12	清水	58	58	1,040	4,251	5,928	10,179	303	62	365
13	細坪	75	75	880	4,796	5,016	9,812	308	77	385
14	四十九院	106	106	1,880	5,685	10,716	16,401	461	104	565
15	中津原	52	52	990	4,045	5,643	9,688	288	57	345
16	滝	133	133	980	6,385	5,586	11,971	389	124	513
17	菅生谷	26	26	400	3,024	2,280	5,304	177	31	208
18	荒谷	36	36	1,820	3,448	10,374	13,822	357	43	400
19	今立	21	21	1,500	2,790	8,550	11,340	292	28	320
20	大土	4	4	480	1,736	2,736	4,472	130	7	137
21	杉水	7	7	480	1,978	2,736	4,714	140	11	151
22	大聖寺下福田町	89	314	2,946	5,212	16,792	22,004	562	327	889
23	大聖寺荻生町	17	69	1,460	2,587	8,322	10,909	278	98	376
24	大聖寺上木町	118	365	3,820	6,003	21,774	27,777	696	364	1,060
25	大聖寺瀬越町	65	178	3,727	4,482	21,243	25,725	619	201	820
26	加茂町	153	404	5,268	6,870	30,027	36,897	899	389	1,288
27	西島町	83	265	2,732	5,037	15,572	20,609	530	278	808
28	二ツ屋町	29	106	1,633	3,157	9,308	12,465	323	134	457
29	小坂町	35	111	1,510	3,408	8,607	12,015	320	134	454
30	横北町	64	205	2,997	4,449	17,082	21,531	535	229	764
31	水田丸町	131	292	4,356	6,335	24,829	31,164	772	287	1,059
32	柏野町	62	162	2,072	4,384	11,810	16,194	426	178	604
33	塔尾町	28	99	1,168	3,113	6,657	9,770	268	123	391
34	大菅波町	91	281	3,493	5,269	19,910	25,179	627	294	921
35	西山田町	48	168	1,132	3,903	6,452	10,355	298	188	486
36	東山田町	46	142	1,122	3,831	6,395	10,226	294	160	454
37	北山田町	5	11	270	1,823	1,539	3,362	110	17	127
38	希望が丘	47	127	1,441	3,867	8,213	12,080	332	144	476
39	尾中町	16	57	1,395	2,534	7,951	10,485	269	82	351
40	小塩辻町	96	318	3,784	5,410	21,568	26,978	666	331	997
41	大島町	31	92	1,280	3,243	7,296	10,539	286	113	399
42	千崎町	125	381	4,730	6,184	26,961	33,145	808	381	1,189
43	宮地町	51	167	2,207	4,010	12,579	16,589	425	191	616
44	野田町	110	301	3,972	5,793	22,640	28,433	704	305	1,009
45	塩浜町	171	525	6,521	7,288	37,169	44,457	1,060	502	1,562
46	篠原町	65	239	3,574	4,482	20,371	24,853	602	270	872
47	篠原新町	27	86	1,425	3,069	8,122	11,191	295	109	404
48	伊切町	195	554	8,799	7,821	50,154	57,975	1,343	526	1,869
49	中島町	106	328	7,335	5,685	41,809	47,494	1,083	354	1,437
50	合河町	229	662	7,782	8,537	44,357	52,894	1,258	602	1,860
51	八日市町	25	60	2,089	2,979	11,907	14,886	367	80	447
52	田尻町	296	909	13,111	9,846	74,732	84,578	1,922	813	2,735
53	小塩町	202	562	8,751	7,972	49,880	57,852	1,344	530	1,874
54	橋立町	144	365	4,864	6,655	27,724	34,379	843	355	1,198
55	深田町	65	213	2,738	4,482	15,606	20,088	506	235	741

番号	処理区名	計画人口 (人)	対象人口 (人)	管渠延長 (m)	建設費(万円)			年間費用(万円)		
					処理場	管渠	計	建設費	維持管理費	計
56	宮町	21	73	850	2,790	4,845	7,635	218	95	313
57	黒崎町	137	452	7,258	6,484	41,370	47,854	1,109	458	1,567
58	高尾町	158	327	5,971	6,988	34,034	41,022	984	316	1,300
59	片野町	61	186	1,820	4,351	10,374	14,725	396	203	599
60	永井町	59	153	2,404	4,285	13,702	17,987	460	171	631
61	白鳥町	103	300	3,508	5,604	19,995	25,599	643	306	949
62	幸町	90	172	3,959	5,240	22,566	27,806	679	182	861
63	美谷が丘	113	317	3,872	5,872	22,070	27,942	696	319	1,015
64	南郷町	248	679	6,822	8,921	38,885	47,806	1,165	602	1,767
65	下河崎町	54	169	2,258	4,115	12,870	16,985	436	192	628
66	黒瀬町	258	746	7,970	9,118	45,429	54,547	1,305	662	1,967
67	吸坂町	49	137	1,781	3,939	10,151	14,090	374	156	530
68	塩屋町1区	104	264	4,012	5,631	22,868	28,499	702	271	973
69	塩屋町2区	85	198	3,511	5,095	20,012	25,107	621	210	831
70	塩屋町3区	61	152	2,554	4,351	14,557	18,908	480	169	649
71	塩屋町4区	71	188	2,922	4,672	16,655	21,327	536	205	741
72	山中温泉こおろぎ町	10	38	602	2,183	3,431	5,614	163	56	219
73	山中温泉栢野町	42	132	1,329	3,682	7,575	11,257	311	153	464
74	山中温泉我谷町	16	42	992	2,534	5,654	8,188	223	58	281
75	山中温泉風谷町	1	1	2,542	1,403	14,489	15,892	350	6	356

計画支援概要

石川 県

(1) 事業主体名	加賀市
(2) 事業目的	既存施設の老朽化により低下した機能の回復及び延命化を目的とした 基幹改良工事を実施するための計画支援
(3) 事業名称	加賀市環境美化センターごみ焼却施設 基幹改良工事発注仕様書作成業務
(4) 事業期間	平成30年度
(5) 事業概要	○基幹改良工事発注仕様書の作成
(6) 事業計画額	事業計画額 平成30年度 4,567 千円

長寿命化総合計画策定概要

石川 県

(1) 事業主体名	加賀市
(2) 事業目的	既存施設の老朽化による機能低下や維持管理費の増加等に対応するための長寿命化総合計画の策定
(3) 事業名称	加賀市環境美化センターごみ焼却施設長寿命化総合計画策定業務
(4) 事業期間	平成30年度
(5) 事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の概要と設備・機器等の維持補修履歴の整理 ○施設保全計画の作成 ○延命化計画の策定
(6) 事業計画額	事業計画額 平成30年度 9,149 千円